令和4年度

黒石市教育委員会の事務の点検
及び評価に関する報告書

(令和3年度事業分)

令和5年1月
黒石市教育委員会

ま え が き

黒石市教育委員会では、郷土に誇りを持ち、健康で、創造性に富み、新しい時代に即した教育活動の実践や主体的に切り拓く人づくりを目指し、心豊かでたくましく文化やスポーツに親しむ市民の育成と、個性豊かで活気みなぎる地域社会の建設を目指す教育の推進に努めております。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、事務が適切に実施されているか点検及び評価を行い、更に評価の客観性を確保するため、各分野に精通した学識経験者に意見を求め、報告書としてまとめております。

市民の皆様には、この報告書をご覧いただき、本市の教育と市教育委員会の取組について、少しでもご理解を深めていただければ幸いです。

今後も、皆様に信頼される教育行政を推進してまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年1月

黒石市教育委員会

◇ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

第1章 黒石市教育大綱

1 目標	1
2 基本的な考え方	1
3 教育施策の4つの柱	1
4 計画期間	1
5 教育施策	1

第2章 教育委員会活動

1 組織体制	3
(1) 教育委員	3
(2) 教育委員会組織	3
(3) 教育委員会事務分掌	4
2 委員会の活動概要	7
(1) 教育委員会会議	7
(2) その他の教育委員の活動	10

第3章 点検及び評価

1 教育大綱施策分野別項目事務事業一覧	12
2 令和3年度事業 教育委員会事務点検・評価表	15
1 学校教育課	15
2 指導課	28
3 社会教育課	35
4 文化スポーツ課	59

第4章 事務点検評価委員による意見（総評）

黒石市教育委員会事務点検評価委員長 中村 康	74
黒石市教育委員会事務点検評価委員 田中 淳子	75
黒石市教育委員会事務点検評価委員 鈴木 正人	76

第1章 黒石市教育大綱

平成31年4月1日改定
(令和3年4月27日一部改定)

1 目標

心豊かな人を育てるまち黒石

2 基本的な考え方

おもいやりにあふれ、誰もが安心して暮らせる共生社会の形成を願い、郷土に誇りをもち、多様性を尊重しながら、生きる力をもって主体的に新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人づくりを目指します。

3 教育施策の4つの柱

- (1) 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。
- (2) 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努めます。
- (3) 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。
- (4) 心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。

4 計画期間

2019（平成31）年4月1日から2023年3月まで

5 教育施策

① 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。

【最重要項目】

◆ 確かな学力と豊かな人間性の育成

子どもたちが新しい時代を主体的に切り拓いていくための学力を育成するとともに、よりよい人間関係を築き、楽しく充実した学校生活を送ることができるよう相談・支援体制の充実に努めます。

◆ 小・中9年間を見通した教育システムの推進

現在まで取り組んできた中学校学区ごとの小・中連携事業を継続しながら、本市にあった小・中一貫教育の構築を目指して研究を推進していきます。

◆ 時代に即した教育活動の実践と安心・安全な学校教育環境の整備

情報活用能力と国際的な視野を持つ子どもたちの育成のため、ICT教育の推進と国際理解教育・外国語教育の充実に努めるとともに、その基盤となる安心で安全な教育環境の整備を進めていきます。

② 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努めます。

【最重要項目】

◆ 学校・家庭・地域の協働による人材育成と持続可能な自立した地域づくりの推進

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、連携・協働し、未来を担う子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成していくとともに、魅力ある地域コミュニティ形成に向けて、地域住民自らが地域課題に取組み解決していく住民主体のまちづくりを推進します。

◆ 生涯を通じた学びと社会参加の推進

子どもから高齢者まで多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報の提供、学習相談の充実等、市民の生涯を通じた学びの環境整備を推進します。

③ 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。

【最重要項目】

◆ 文化財の保存と活用

国の文化財である高橋家住宅や鳴海氏庭園、中町伝統的建造物群保存地区をはじめとした市内の文化財を保存・活用し、市民の文化財保護意識の高揚を図ります。

◆ 歴史と文化の継承

市民が黒石の歴史や文化に対する知識を深めることで、郷土に対して愛着と誇りを持ち後世に継承されるよう努めます。

◆ 芸術文化活動の支援

市民の芸術文化活動を支援するほか、芸術文化団体の指導者の育成と確保に努めるなど、感性と創造性を高める芸術文化の環境整備に努めます。

④ 心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。

【最重要項目】

◆ 一市民一スポーツの推進

子どもから高齢者まで、全ての市民に対し、スポーツを通じた健康づくりを促進する取組を行いながら、健康長寿の実現を目指します。

◆ スポーツ施設の管理運営

運動公園やスポカルイン黒石などのスポーツ施設の効果的かつ効率的な管理運営や学校施設開放事業を積極的に推進し、市民の健康増進に努めます。

◆ 健康教育の充実

生涯にわたって健康を維持していこうとする意識の向上と具体的な方法を身に付ける取組を充実させるよう指導・助言していきます。

第 2 章 教育委員会活動

1 組織体制

(1) 教育委員

令和 3 年 11 月 21 日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	山 内 孝 行	R元. 11. 21－R4. 11. 20（2期）	
委 員 (職務代理者)	宇 野 元 雄	R2. 11. 21－R6. 11. 20（2期）	
委 員	永 川 信 子	H30. 4. 1－R4. 3. 31（1期）	
委 員	後 藤 耕 谷	H30. 12. 24－R4. 12. 23（1期）	
委 員	柿 崎 博	R元. 11. 21－R5. 11. 20（1期）	

(2) 教育委員会組織

事 務 局	学 校 教 育 課	総務係、学務係
	指 導 課	
	社 会 教 育 課	社会教育係、地域支援係、図書館準備係
	文化スポーツ課	文化スポーツ係、文化財係
教 育 機 関	小 学 校（4校）	黒石小学校、六郷小学校、東英小学校、黒石東小学校
	中 学 校（2校）	黒石中学校、中郷中学校
	教 育 研 究 所	
	公 民 館（10館）	黒石公民館、中郷公民館、六郷公民館、山形公民館、 浅瀬石公民館、東公民館、中部公民館、牡丹平公民館、 追子野木公民館、上十川公民館
	ほるぷ子ども館	
委 任 機 関	市民文化会館（休館）、スポカルイン黒石、西部地区センター、青少年相談センター、スポーツ交流センター、武道場、農村環境改善センター、運動公園有料都市公園施設	

(3) 教育委員会事務分掌

学校教育課

総務係

- ・教育委員会の会議に関する事。
- ・教育委員の学校訪問に関する事。
- ・教育委員の庶務に関する事。
- ・規則及び規程の制定、改廃及び公布に関する事。
- ・公印の制定、改廃及び保管に関する事。
- ・職員(県費負担教職員を除く。)の任免その他の人事に関する事。
- ・教育行政についての総合的企画及び実施の調整に関する事。
- ・予算及び決算の総括に関する事。
- ・文書の収受に関する事。
- ・市立学校教育環境整備基金に関する事。
- ・教育委員会事務点検評価に関する事。
- ・市立学校に係る財産の管理に関する事。
- ・市立学校の施設の営繕及び保全に関する事。
- ・市立学校の管理備品の整備に関する事。
- ・市立学校の施設の建築等に関する事。
- ・市立小学校及び中学校施設等の使用許可に関する事。
- ・市立学校の公有財産の取得及び用途廃止等に関する事。
- ・事務局内各課及び学校その他の教育機関との連絡調整に関する事。
- ・他の課に属しない事務に関する事。
- ・課の庶務に関する事。

学務係

- ・市立学校の設置及び廃止に関する事。
- ・区域外児童及び生徒の教育事務委託に関する事。
- ・通学区域に関する事。
- ・学級編制に関する事。
- ・児童、生徒及び幼児の就学並びに入学及び転学に関する事。
- ・教科用図書(教科書)の給付及び給与に関する事。
- ・教材及び教具の整備等に関する事。
- ・就学援助及び特別支援教育就学奨励に関する事。

- ・ 県費負担教職員(以下「教職員」という。)の服務その他の人事に関する事。
- ・ 学校保健活動に関する事。
- ・ 学校給食に関する事。
- ・ 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- ・ 私立幼稚園の就園奨励に関する事。
- ・ 教育支援委員会に関する事。
- ・ 市立小学校及び中学校の適正配置に関する事。
- ・ その他学務に関する事。

指導課

- ・ 教育課程の編成、実施管理及び評価に関する事。
- ・ 学習指導、生徒指導及び進路指導等学校教育に係る指導に関する事。
- ・ 教職員の研修に関する事。
- ・ 研究発表会及び研究助成に関する事。
- ・ 教科用図書の採択に関する事。
- ・ 教科用図書及びその他の教材の取扱いに関する事。
- ・ 学校行事及び学校の休業に関する事。
- ・ 児童生徒の事故に関する事。
- ・ 教育研究団体の育成に関する事。
- ・ 幼稚園、小学校及び中学校の連携に関する事。
- ・ 幼稚園教育に係る専門的事項の指導に関する事。
- ・ 教育相談及び学習適応指導教室に関する事。
- ・ 外国語指導助手に係る事務及び活用に関する事。
- ・ 中学生海外派遣事業に関する事。

社会教育課

社会教育係

- ・ 社会教育行政の方針・計画の策定に関する事。
- ・ 社会教育委員に関する事。
- ・ 家庭教育の推進に関する事。
- ・ 成人教育に係る講座及び研修会に関する事。
- ・ 実年式に関する事。

- ・青少年育成に係る講座及び研修会に関する事。
- ・成人式に関する事。
- ・青少年団体の育成に関する事。
- ・高校生ボランティア活動及び同表彰審査会に関する事。
- ・市子ども会育成連合会に関する事。
- ・青少年相談センターに関する事。
- ・青少年の健全育成に関する事。
- ・青少年の海外派遣に関する事。
- ・市民文化会館に関する事。

地域支援係

- ・コミュニティ活動の支援に関する事。
- ・学校教育・社会教育の連携推進に関する事。
- ・社会教育施設の整備計画等に関する事。
- ・公民館の指定管理及び運営に関する事。
- ・農村環境改善センター・北地区小体育館・西部地区センターの指定管理及び運営に関する事。
- ・スポカルイン黒石図書コーナーに関する事。
- ・ほるぷ子ども館に関する事。
- ・地区連絡協議会・市連合PTAの支援及び助言並びに連絡調整に関する事。
- ・市連合婦人会及び婦人会館に関する事。
- ・読書活動の推進及び読書グループに関する事。
- ・視聴覚教育に関する事。
- ・生涯学習に関する事。
- ・課の庶務に関する事。
- ・その他の社会教育に関する事。

図書館準備係

- ・市立図書館建設に関する事。
- ・図書館運営計画に関する事。
- ・図書館建設整備基金に関する事。

文化スポーツ課

文化スポーツ係

- ・文化及び芸術の振興並びに団体育成に関する事。
- ・文化賞等及び同受賞者審議会に関する事。

- ・生涯スポーツの振興に関する事。
- ・スポカルイン黒石に関する事。
- ・スポーツ交流センターに関する事。
- ・黒石運動公園有料都市公園施設に関する事。
- ・市立武道場に関する事。
- ・スポーツ行事の実施及び奨励に関する事。
- ・スポーツ団体の育成指導及び連絡調整に関する事。
- ・スポーツ賞等及び同受賞者審議会に関する事。
- ・スポーツ推進委員に関する事。
- ・学校体育施設の開放に関する事。
- ・その他文化、芸術及びスポーツに関する事。
- ・課の庶務に関する事。

文化財係

- ・文化財の保護及び活用に関する事。
- ・文化財の調査及び報告に関する事。
- ・文化財の指定及び解除に関する事。
- ・文化財保護審議会に関する事。
- ・金平成園（澤成園）に関する事。
- ・伝統芸能の保存及び育成に関する事。
- ・伝統的建造物群保存地区の保存及び活用に関する事。
- ・歴史的景観形成地区の修景及び保存に関する事。
- ・歴史的景観保存審議会に関する事。
- ・市史その他歴史に関する刊行物の編さんに必要な資料の収集、整理及び保管並びに調査に関する事。
- ・その他文化財に関する事。

2 委員会の活動概要

(1) 教育委員会会議

会議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
第1回 定例会	議案第1号	黒石市教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書について	可決	R3.1.27
	議案第2号	令和3年度黒石市学校教育指導の方針と重点について	可決	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 3 号	令和 2 年度黒石市高校生ボランティア活動賞受賞者の決定について	可決	
	議案第 4 号	令和 2 年度黒石市スポーツ賞等受賞者の決定について	可決	
	議案第 5 号	令和 2 年度黒石市文化功労賞等受賞者の決定について	可決	
第 1 回 臨時会	議案第 6 号	県費負担教職員の任免の内申について	可決	R 3. 2. 12
第 2 回 定例会	報告第 1 号	教育長が委任を受けた事務の報告について(G I G A スクール構想の実現に向けた計画について)	報告	R 3. 2. 24
	議案第 7 号	令和 3 年第 1 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について	可決	
第 2 回 臨時会	議案第 8 号	令和 3 年度黒石市教育委員会の課長級以上の職員の任免について	可決	R 3. 3. 19
第 3 回 定例会	議案第 9 号	黒石市教育委員会事務局の組織等に関する規則の一部改正について	可決	R 3. 3. 29
	議案第 10 号	黒石市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部改正について	可決	
	議案第 11 号	黒石市外国語指導助手任用規則の一部改正について	可決	
	議案第 12 号	黒石市文化財保護条例施行規則の一部改正について	可決	
	議案第 13 号	黒石市中町伝統的建造物群保存地区保存計画の一部変更について	可決	
	議案第 14 号	黒石市立学校職員健康管理医の委嘱について	可決	
	議案第 15 号	黒石市学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可決	
	議案第 16 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
第 4 回 定例会	報告第 2 号	臨時代理した事務の報告について(令和 3 年第 1 回黒石市議会臨時会に提出する議案に対する意見について)	報告	R 3. 4. 27
	議案第 17 号	黒石市教育委員会事務点検評価委員会委員の委嘱について	可決	
	議案第 18 号	黒石市社会教育委員の委嘱について	可決	
	議案第 19 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 20 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 21 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 22 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 23 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 24 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 25 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 26 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 27 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 28 号	黒石市家庭教育推進協議会委員の委嘱について	可決	
第 5 回 定例会	議案第 29 号	黒石市教育委員会学校訪問実施要綱の一部改正について	可決	R 3. 5. 27
	議案第 30 号	黒石市教育支援委員会委員の委嘱について	可決	
	報告第 3 号	臨時代理した事務の報告について(令和 3 年第 2 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について)	報告	
第 6 回 定例会	報告第 4 号	臨時代理した事務の報告について(令和 3 年第 2 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について)	報告	R 3. 6. 28
	議案第 31 号	教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員に係る懲戒処分等について	可決	
第 7 回 定例会	議案第 32 号	黒石市教育委員会公告式規則の一部改正について	可決	R 3. 7. 28
第 8 回 定例会	議案第 33 号	黒石市教育委員会専決代決規程の一部改正について	可決	R 3. 8. 27
	議案第 34 号	黒石市いじめ問題対策審議会委員の委嘱について	可決	
	報告第 5 号	臨時代理した事務の報告について(令和 3 年第 3 回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について)	報告	
第 9 回 定例会	議案第 35 号	令和 4 年度使用小・中学校用教科用図書の採択について	可決	R 3. 9. 28
第 10 回 定例会	議案第 36 号	黒石市教育委員会会議規則の一部改正について	可決	R 3. 10. 27
第 11 回 定例会	議案第 37 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	R 3. 11. 26
	議案第 38 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 39 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 40 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 41 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 42 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 43 号	黒石市高校生ボランティア表彰審査会委員の委嘱について	可決	
	議案第 44 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	

会 議	議案番号等	案 件 等	結果	開催日
	議案第 45 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 46 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 47 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 48 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 49 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 50 号	黒石市文化賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 51 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 52 号	黒石市スポーツ賞等受賞者審議会委員の委嘱について	可決	
	報告第 6 号	臨時代理した事務の報告について(令和3年第4回黒石市議会定例会に提出する議案に対する意見について)	報告	
第 12 回 定例会	議案第 53 号	黒石市外国語指導助手任用規則の一部改正について	可決	R 3. 12. 23
	議案第 54 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 55 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 56 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 57 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 58 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	
	議案第 59 号	黒石市文化財保護審議会委員の委嘱について	可決	

(2) その他の教育委員の活動

年	月	活 動 内 容
令和3年	4月	総合教育会議
	7月	市立学校訪問（小学校4校・中学校2校）
	11月	教育委員と社会教育委員との意見交換
令和4年	1月	成人式
	3月	市立学校卒業式 南地方市町村教育委員会連絡協議会役員会

第3章 点検及び評価

1 点検・評価

黒石市教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、その権限に属する事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行いました。

2 学識経験者の知見の活用

点検・評価の客観性を確保するため、事務点検評価委員会を開催し、教育に関し学識を有する評価委員3名からご意見をいただき、これを参考に点検・評価の実施と報告書の作成を行いました。

3 点検及び評価方法

〔予算欄〕

当 初 令和3年度の当初予算額

決 算 令和3年度の決算額

予算執行率 予算執行率(%) = (決算 ÷ 当初) × 100 ※小数点第2位を四捨五入

〔事業計画欄〕

令和3年度当初予算要求時の事業計画

〔事業実績欄〕

令和3年度事業計画に対しての実績

〔評価欄〕

令和3年度の事業実績について内部評価した結果を掲載。評価値は、次の基準による。

S = 期待以上の成果があった。

A = 期待どおり達成できた。

B = 事業はおおむね達成できたが、更なる向上を目指す余地がある。

C = 事業の一部見直し又は手法に関する改善が必要。

D = 事業廃止を含めた事業全体の見直しが必要。

※ 予算執行率は、予算ベースでの事業の実施状況を把握するものであり、「予算執行率 = 事業の達成率」ではありません。

〔評価理由〕

評価値の選択理由を掲載

〔今後の取組欄〕

評価値がA以上の場合、今後の意気込み、課題等

評価値がB以下の場合、A以上にならなかった理由（問題点や検討等）を掲載

1 教育大綱施策分野別項目事務事業一覧

施策分野					
(1) 夢や志の実現に向けた、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む 学校教育の推進と安全で良好な教育環境の整備、充実に努めます。					
教育施策 【最重要項目】		① 確かな学力と豊かな人間性の育成 ② 小・中9年間を見通した教育システムの推進 ③ 時代に即した教育活動の実践と安心・安全な学校教育環境の整備			
No.	最重要 項目	事業名	自己 評価	評価担当課	頁
1		教育委員会事業	A	学校教育課	15
2		総務管理事業	A	学校教育課	15
3	①	教育支援委員会事業	A	学校教育課	16
4		就学前児童事業	A	学校教育課	17
5		教職員管理事業	A	学校教育課	17
6	③	事務局管理事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	18
7		校務情報化整備事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	19
8	③	給食事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	20
9		健康管理事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	22
10	③	児童・生徒送迎事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	23
11	①	特別支援教育支援員配置事業 （小学校・中学校）	A	学校教育課	23
12		事務局振興事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	24
13	①	就学援助事業（小学校・中学校）	A	学校教育課	25
14		大会派遣事業（中学校）	A	学校教育課	26
15		小学校・中学校予算配分事業	A	学校教育課	26
16	①	算数・数学「UPる」先生事業	A	指導課	28
17	①	やる気「UPる」塾事業	A	指導課	29
18	①	外国語指導助手事業	A	指導課	29
19		教育相談・学習適応指導教室事業	A	指導課	31
20		進路指導対策事業	A	指導課	31
21		指導課事務事業	A	指導課	32
22	②	いじめ・不登校問題対策事業	A	指導課	33
23		教育研究所事業	A	指導課	34
(2) 家庭や地域での学びを生かし、人と人とのつながりをつくり、豊かで 住みよい地域社会を形成することができるよう社会教育の充実に努め ます。					

教育施策 【最重要項目】		① 学校・家庭・地域の協働による人材育成と持続可能な自立した地域づくりの推進 ② 生涯を通じた学びと社会参加の推進			
24		図書館整備事業	A	社会教育課	35
25		農村環境改善センター管理事業 (社会教育課)	A	社会教育課	36
26	①	農村環境改善センター管理運営事業	A	社会教育課	36
27		社会教育関係業務	A	社会教育課	37
28		図書コーナー管理事業	A	社会教育課	39
29	②	成人教育事業	A	社会教育課	41
30	②	家庭教育事業	A	社会教育課	43
31	①	地域力向上事業	—	社会教育課	44
32	①	地域学校協働活動推進事業	—	社会教育課	45
33	②	黒石市立図書館運営計画策定事業	A	社会教育課	46
34		公民館関係業務	A	社会教育課	47
35	①	各公民館管理運営事業	A	社会教育課	49
36	①	追子野木公民館管理運営事業	A	社会教育課	51
37		黒石ほるぷ子ども館運営事業	A	社会教育課	52
38	②	青少年教育事業	A	社会教育課	53
39	②	未来を担うリーダー養成研修会事業	A	社会教育課	54
40	②	魅力ある子ども会の体制づくり事業	A	社会教育課	56
41		市民文化会館運営事業	A	社会教育課	56
42		青少年相談センター事業	A	社会教育課	57
43	①	西部地区センター管理運営事業	A	社会教育課	58
(3) 歴史と文化を尊重し、感性と創造力を高める芸術文化活動の推進と地域の歴史・文化の保存と継承を図ります。					
教育施策 【最重要項目】		① 文化財の保存と活用 ② 歴史と文化の継承 ③ 芸術文化活動の支援			
44	①	伝統的建造物群保存地区基盤強化事業	A	文化スポーツ課	59
45	①	伝統的建造物群保存地区保存活用事業	A	文化スポーツ課	60
46	①	国指定文化財管理事業	A	文化スポーツ課	60
47	①	市指定文化財保存活用事業	A	文化スポーツ課	61
48	②	歴史講座事業	A	文化スポーツ課	62
49	①	歴史的景観保存審議会事業	A	文化スポーツ課	62
50	①	文化財保護審議会事業	A	文化スポーツ課	63
51	①	松の湯交流館黒松管理事業	—	文化スポーツ課	63
52	③	黒石市文化賞等授与事業	A	文化スポーツ課	64

	53	③	黒石少年少女合唱団育成事業	B	文化スポーツ課	64
	54	③	黒石市文化祭補助金事業	—	文化スポーツ課	65
	55	③	文化振興事業	A	文化スポーツ課	65
<p>(4) 心身の健康を保ち、活力と感動を生み出すスポーツ活動の推進と健康都市宣言に伴う教育環境の充実に努めます。</p>						
	教育施策 【最重要項目】		① 一市民一スポーツの推進 ② スポーツ施設の管理運営 ③ 健康教育の充実			
	56	①	黒石市スポーツ賞等授与事業	A	文化スポーツ課	66
	57	①	文化財・景観資産めぐりウォーキング事業	—	文化スポーツ課	66
	58	①	スポーツ教室事業	—	文化スポーツ課	67
	59	①	スポーツ推進委員会事業	A	文化スポーツ課	67
	60	①	青森県民駅伝競走大会事業	—	文化スポーツ課	68
	61	①	学校施設開放事業	B	文化スポーツ課	68
	62	①	青森県民体育大会事業	—	文化スポーツ課	69
	63	②	運動公園有料施設管理事業	A	文化スポーツ課	69
	64	①	スポーツ振興事業	A	文化スポーツ課	70
	65	①	市民運動会事業	—	文化スポーツ課	70
	66	②	スポカルイン黒石管理事業	A	文化スポーツ課	71
	67	②	スポーツ交流センター管理事業	A	文化スポーツ課	71
	68	②	武道場管理事業	A	文化スポーツ課	72
	69	②	市体育施設指定管理事業	A	文化スポーツ課	72

2 令和3年度事業 教育委員会事務点検・評価表

1 学校教育課

事業名	1	教育委員会事業	【継続】
予算	当初	2,534千円	決算 2,518千円 予算執行率 99.4%
事業計画	① 教育委員の報酬及び費用弁償の管理 ② 学校訪問・会議開催等に伴う事務及び経費の管理		
事業実績	① 教育委員の報酬及び費用弁償の管理 ・委員報酬（4名×12か月） 2,064,000円 ・費用弁償 11,766円 ② 教育委員会会議、学校訪問等に伴う事務及び経費の管理 ・消耗品費 23,594円 ・通信運搬費 8,000円 ・南地方市町村教育委員会連絡協議会負担金 398,700円 ・青森県市町村教育委員会連絡協議会負担金 11,700円		
自己評価	A		
評価理由	教育委員の報酬及び費用弁償、負担金等の支出は、支払計画に沿って適正に管理し、教育委員会会議（定例会及び臨時会）や学校訪問等を日程に沿って遅滞なく行うことができた。		
今後の取組	今後も適切に事業を行っていく。		

事業名	2	総務管理事業	【継続】
予算	当初	23,094千円	決算 29,655千円 予算執行率 128.4%
事業計画	① 教育委員会事務点検評価に関する事務及び経費の管理 ② 学校教育課職員の人件費の管理 ③ 教育委員会事務局共通の事務及び経費の管理 ④ 課が所管する基金の管理		
事業実績	① 教育委員会事務点検評価に関する事務及び経費の管理（計3回開催） ・委員報酬 42,000円 ② 学校教育課職員の人件費管理 ・時間外勤務手当 2,613,057円 ・事務員報酬及び社会保険料 1,794,773円 ・普通旅費（教育長会議出席等） 7,343円 ③ 教育委員会事務局共通の事務及び経費の管理 ・消耗品費（用紙類、教育関係法規等追録、清掃用具等） 2,258,179円 ・燃料費（ガソリン、灯油等） 1,189,040円		

	<ul style="list-style-type: none"> ・食糧費（お茶代） 879円 ・光熱水費（水道料及び電気料） 10,120,619円 ・通信運搬費（電話料、郵送料） 199,488円 ・保険料（公有建物災害共済） 1,443,007円 ・委託料（教育施設廃棄物収集運搬業務等） 2,346,120円 ・賃借料（複写機、公用車等） 559,708円 ・負担金（津軽南地区教科用図書採択協議会等） 21,000円 ・補助金（南地方中学校体育連盟等） 105,090円 ④ 課が所管する基金の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・市立学校教育環境整備基金積立金 6,954,105円 寄附 514件（令和2年度 311件） ・市立学校施設整備基金積立金 794,003円
自己評価	A
評価理由	教育委員会事務局各課と連携しながら、遅滞なく事務及び経費の管理を行うことができた。
今後の取組	今後も適切に事業を行っていく。

事業名	3	教育支援委員会事業	（最重要項目①）【継続】			
予算	当初	364千円	決算	264千円	予算執行率	72.5%
事業計画	① 教育支援委員の報酬及び費用弁償の管理 ② 委員会活動に伴う事務及び経費の管理					
事業実績	総合診断依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童 20件 ・中学校進学前児童 8件 ・通常学級児童生徒 8件 ① 教育支援委員の報酬及び費用弁償の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・専門員による調査 36件 ・専門員会議 6回（専門員16名） 36件 ・教育支援委員会 5回（委員13名） 36件 報酬 27,000円 費用弁償 38,073円 ② 委員会活動に伴う事務及び経費の管理 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（検査用紙、記録用紙） 66,550円 郵送料（切手） 4,200円 手数料（診断書料等） 128,030円 					
自己評価	A					

評価理由	教育支援委員会の専門的審議を経て、適正な就学先を検討するとともに保護者に対してきめ細やかな就学相談を実施し、適切な就学先の決定を行った。
今後の取組	児童生徒の適切な就学先を検討するための専門的審議や、保護者に対するきめ細やかな就学相談等を実施できるよう、適切に業務を進めていく。

事業名	4	就学前児童事業	【継続】
予算	当初	803千円	決算 706千円 予算執行率 87.9%
事業計画	① 就学前児童を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理		
事業実績	① 就学前児童を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 ・新入学児童の健康診断を小学校4校で実施 医師報酬 300,000円 消耗品費（新入学児童安全帽の購入等） 201,620円 郵送料（保護者通知、健診器具） 65,033円 委託料（オージオメーター校正検査） 68,200円 賃借料（医師送迎、健診器具） 70,158円		
自己評価	A		
評価理由	学校保健安全法に基づき適切に実施することができた。		
今後の取組	今後も学校保健安全法に基づき適切に事業を行っていく。		

事業名	5	教職員管理事業	【継続】
予算	当初	272千円	決算 272千円 予算執行率 100.0%
事業計画	① 健康管理医に関する事務及び経費の管理 ② 教職員勤務記録の整備		
事業実績	① 健康管理医に関する事務及び経費の管理 健康管理医報酬 262,000円 ② 教職員に関する事務及び管理 印刷製本費 9,900円		
自己評価	A		
評価理由	黒石市立学校職員安全衛生管理規程に基づき、教職員の安全、衛生及び健康管理に努めることができた。		
今後の取組	今後も黒石市立学校職員安全衛生管理規程に基づき適切に事業を行っていく。		

事業名	6	事務局管理事業（小学校・中学校）			（最重要項目③）【継続】
予算	当初	小 82,973千円 中 38,483千円	決算	小 86,205千円 中 35,047千円	予算執行率 小103.9% 中 91.1%
事業計画	① 学校運営に必要な事務及び経費の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・用務員の配置 ・燃料費、電気料、水道料、電話料等の管理 ・施設等の修繕及び工事 ・学校警備等の委託 ・複合機等のリース ・学校管理備品の購入 				
事業実績	① 学校運営に必要な事務及び経費の管理 <p>小学校 4校 技能主事 4名 用務員 3名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能主事（時間外勤務手当） 148,102円 ・用務員の配置（給料、社会保険料、通勤手当等） 5,739,048円 ・灯油、電気、水道料金等の管理 <ul style="list-style-type: none"> 燃料費（灯油、ガス等） 12,234,585円 光熱水費（電気料、水道料） 36,743,961円 その他（電話料等） 1,097,784円 ・施設等の修繕及び工事 <ul style="list-style-type: none"> 修繕 30件（建具修繕等） 2,091,111円 工事 6件（東英小ブランコ設置工事等） 9,581,550円 ・学校警備等の委託 <ul style="list-style-type: none"> 機械警備 2,438,040円 保守点検等委託料 9,301,230円 （消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、浄化槽清掃維持管理業務、エレベーター保守点検業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、窓ガラス清掃業務等） ・複写機等のリース 2,971,174円 ・学校用備品の購入（机・椅子等） 3,857,920円 <p>中学校 2校 技能主事 2名 用務員 2名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能主事（時間外勤務手当） 64,586円 ・用務員の配置（給料、社会保険料、通勤手当等） 3,893,547円 ・灯油、電気、水道料金等の管理 <ul style="list-style-type: none"> 燃料費（灯油等） 5,401,098円 光熱水費（電気料、水道料） 13,236,321円 その他（電話料等） 586,011円 ・学校警備等の委託 				

	<p>機械警備 1,140,480円</p> <p>保守点検等委託料 3,455,856円</p> <p>(消防設備等点検業務、自家用電気工作物保安全管理業務、空調保守点検業務、貯水槽清掃・水質検査業務、遊戯施設安全点検業務、体育施設安全点検業務、校庭樹木薬剤散布業務、窓ガラス清掃業務等)</p> <p>・施設等の修繕及び工事</p> <p>修繕 14件 (建具修繕等) 635,789円</p> <p>工事 11件 (高圧気中開閉器改修工事等) 4,401,650円</p> <p>・複写機等のリース 1,530,049円</p> <p>・学校用備品の購入 (自動紙折り機等) 701,360円</p>
自己評価	A
評価理由	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な工事部分は補正予算で対応し、学校の維持管理に必要な事務及び予算の執行を滞りなく行うことができた。
今後の取組	小中学校とも、修繕部分に優先順位をつけながら、今後も随時、計画的に学校の教育環境を整備していく。

事業名	7	校務情報化整備事業 (小学校・中学校)		【継続】	
予算	当初	小 1,189千円 中 433千円	決算	小 926千円 中 262千円	予算執行率 小77.9% 中60.5%
事業計画	<p>① 校務情報化を推進するための環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライセンス等の管理 ・校務用パソコンの購入 (小学校) 				
事業実績	<p>① 校務の情報化を推進するための環境整備</p> <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 (プロバイダー使用料) 110,880円 ・委託料 (校務用コンピュータ機器再構築業務) 135,300円 ・使用料 (セキュリティソフトライセンス、メール配信システム、図書管理ソフト) 477,644円 ・備品購入費 (レーザープリンター、バーコードリーダー) 201,722円 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 (プロバイダー使用料) 55,440円 ・使用料 (セキュリティソフトライセンス、メール配信システム、図書管理ソフト) 201,036円 ・備品購入費 (バーコードリーダー) 5,082円 				

	<p>※ 執行率について</p> <p>G I G Aスクール用タブレット講習会業務委託料を当初予算に計上していたが、当初の予定を変更し無料講習を実施したため、執行額が減少した。</p>
自己評価	A
評価理由	校務の情報化を推進するための環境整備が図られた。
今後の取組	教育活動の質の向上のため、教員が効率的な校務処理が行えるような環境整備を進めていく。

事業名	8	給食事業（小学校・中学校）		（最重要項目③）【継続】	
予算	当初	小133,949千円 中 7,795千円	決算	小 125,437千円 中 5,787千円	予算執行率 小93.6% 中74.2%
事業計画	① 自校式・親子式給食実施 ② 給食実施校へ栄養士及び給食員の配置 ③ 栄養士及び給食員の育成 ④ 給食関係者の各種検査 ⑤ 給食施設の管理 ⑥ 給食用備品の購入				
事業実績	① 自校式・親子式給食実施 小学校 ・賄材料費（食材・牛乳） 77,783,635円 中学校 ・賄材料費（牛乳） 5,776,311円 （給食延提供数） 黒石小学校 183日 98,804食 黒石東小学校 189日 122,873食 東英小学校 183日 14,698食 六郷小学校 188日 32,678食 計 743日 269,053食 ② 給食実施校へ栄養士及び給食員の配置 ・報酬 栄養士 2名 2,991,972円 ・職員給 給食員 18名 22,405,393円 ・期末手当 4,980,120円 ・時間外勤務手当 1,684円 ・通勤手当 283,000円 ・社会保険料 5,253,865円				

	<ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 3,330円 ③ 栄養士及び給食員の育成 12,321円 ④ 給食関係者の各種検査 <ul style="list-style-type: none"> ・腸内細菌、ノロウイルス検査料 642,400円 ⑤ 給食施設の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・給食用消耗品 2,480,920円 ・給食配送車燃料費 51,845円 ・修繕料 379,918円 ・給食配送車タイヤ交換 9,240円 ・給食配送車点検代 38,800円 ・給食配送車保険料 48,916円 ・給食配送車重量税 12,500円 ・厨房施設防鼠・殺虫駆除業務委託料 484,000円 ・廃水処理槽維持管理業務委託料 6,251,300円 ・給食残滓汲取り清掃委託料 33,000円 ・調理機器保守点検業務委託料 964,700円 ・手数料（包丁研ぎ等） 120,230円 ⑥ 給食用備品の購入 <ul style="list-style-type: none"> ・学校用備品 19,800円 ・業務用備品（給食用備品） 32,120円 ⑦ 学校給食費の徴収管理 <ul style="list-style-type: none"> 小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 19,800円 ・学校給食費口座振替手数料 132,057円 中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食費口座振替手数料 9,989円 												
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(調定額)</th> <th style="text-align: center;">(収納額)</th> <th style="text-align: center;">(収納率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td style="text-align: right;">75,334,840円</td> <td style="text-align: right;">75,106,400円</td> <td style="text-align: right;">99.7%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: right;">5,723,973円</td> <td style="text-align: right;">5,687,815円</td> <td style="text-align: right;">99.4%</td> </tr> </tbody> </table>		(調定額)	(収納額)	(収納率)	小学校	75,334,840円	75,106,400円	99.7%	中学校	5,723,973円	5,687,815円	99.4%
	(調定額)	(収納額)	(収納率)										
小学校	75,334,840円	75,106,400円	99.7%										
中学校	5,723,973円	5,687,815円	99.4%										
自己評価	A												
評価理由	給食発注業務及び給食費徴収業務を円滑に行うことができた。 必要に応じてアレルギー対応基準に基づき、安全に給食の提供を行った。												
今後の取組	学校の栄養教諭等と連携し、引き続き衛生管理の徹底及びアレルギー対応により安全な給食を提供するとともに、効率的かつ円滑に給食事業を推進する。 学校給食費の滞納対策を実施し、適正な収納管理に努める。												

事業名	9	健康管理事業（小学校・中学校）		【継続】	
予算	当初	小 9,688千円 中 4,493千円	決算	小 13,678千円 中 5,895千円	予算執行率 小141.2% 中131.2%
事業計画	① 学校医及び学校薬剤師の配置 ② 児童生徒及び教職員を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 ③ 学校生活での災害に対する給付制度加入 ④ 通学中の事故に対する保険加入（小学校1年生）				
事業実績	① 学校医及び学校薬剤師の配置 小学校 5,108,000円 中学校 2,106,000円 ② 児童生徒及び教職員を対象とした健康診断等の事務及び経費の管理 小学校 2,278,366円 中学校 1,102,649円 ③ 学校生活での災害に対する給付制度加入 小学校 ・消耗品費（環境衛生検査用品等） 9,680円 ・日本スポーツ振興センター負担金 1,241,130円 中学校 ・消耗品費（環境衛生検査用品等） 8,602円 ・日本スポーツ振興センター負担金 591,030円 ④ 通学中の事故に対する保険加入（小学校1年生） ・交通災害共済保険料 60,900円 ⑤ 学校保健特別対策事業 小学校 ・消耗品費（消毒用アルコールディスペンサー等） 1,688,423円 ・備品購入費（ポータブルクーラー等） 3,291,420円 中学校 ・消耗品費（消毒用アルコールディスペンサー等） 607,838円 ・備品購入費（ポータブルクーラー等） 1,477,946円 ※ 執行率について 令和2年度予算を繰り越し、感染症対策のために必要な消耗品及び備品の整備を行ったことで、執行額が増加した。				
自己評価	A				
評価理由	学校保健安全法に基づき、健康診断等の保健活動を実施することができた。 また、学校生活での災害に対する給付制度を周知し、加入促進が図られた。 感染対策については、各学校に感染症対策のための物品を整備し、感染拡大防止が図られた。				
今後の取組	健康診断等の保健活動及び児童生徒に対する安全対策を適切に行っていく。				

事業名	10	児童・生徒送迎事業（小学校・中学校）		（最重要項目③）【継続】	
予算	当初	小 99,416千円 中 15,854千円	決算	小 94,919千円 中 14,229千円	予算執行率 95.5% 89.8%
事業計画	① 通学用定期乗車券の管理 ② スクールバスの運行管理 ③ 児童・生徒タクシー送迎				
事業実績	① 通学用定期乗車券の管理 中学校 ・黒石中学校生徒用バス定期乗車券購入 4,838,660円 ② スクールバスの運行管理 小学校 ・スクールバス運行業務委託 89,474,220円 ・通信運搬費（保護者周知用） 25,740円 ・黒石小学校プール学習送迎バス借上げ 1,454,640円 中学校 ・黒石中学校スクールバス運行等業務委託 6,573,600円 ・黒石中学校臨時バス借上料 435,600円 ③ 児童生徒タクシー送迎 小学校 ・黒石小学校児童（青山）送迎委託料 836,200円 ・黒石小学校児童（二双子）送迎委託料 709,280円 ・東英小学校児童（大川原）送迎委託料 860,880円 ・六郷小学校児童（青山・長坂・安入）送迎委託料 1,557,660円 中学校 ・黒石中学校生徒（厚目内）下校用タクシー 1,925,240円 ・黒石中学校生徒（大川原）下校用タクシー 455,170円				
自己評価	A				
評価理由	児童生徒の通学手段を確保することができた。				
今後の取組	学校ごとに行事、振替日、休業中の出校日などが異なるため、学校及び委託業者との連絡を密にし、適正に運行できるよう業務を進めていく。				

事業名	11	特別支援教育支援員配置事業（小学校・中学校）		（最重要項目①）【継続】	
予算	当初	小 25,590千円 中 6,632千円	決算	小 24,951千円 中 6,448千円	予算執行率 97.5% 97.2%
事業計画	① 特別支援教育支援員の配置				

事業実績	① 特別支援教育支援員の配置	
	小学校 4校 16名	
	・報酬	17,349,600円
	・期末手当	3,564,212円
	・社会保険料	3,610,307円
	・費用弁償(旅費)	11,474円
	・費用弁償(通勤手当)	415,200円
	中学校 2校 4名	
	・報酬	4,328,352円
	・期末手当	911,232円
・社会保険料	947,043円	
・費用弁償(旅費)	5,435円	
・費用弁償(通勤手当)	255,600円	
自己評価	A	
評価理由	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、限られた予算で可能な範囲で支援員の配置を行った。	
今後の取組	特別支援教育支援員の増員が望ましいが、限られた予算内で適正な配置を行っていく。	

事業名	12	事務局振興事業(小学校・中学校)		【継続】		
予算	当初	小 18,695千円	決算	小 18,905千円	予算執行率	101.1%
		中 14,851千円				
事業計画	① 教師用教科書等の購入 ② 教育用コンピュータ等、ICTを活用した授業に必要な備品等の整備や管理 ③ 教材備品の購入					
事業実績	① 教師用教科書等の購入					
	小学校					
	・教師用指導書				150,095円	
	・研修用書籍				14,520円	
	中学校					
	・教師用指導書				2,647,352円	
② 教育用パソコンの整備及び管理						
小学校						
・教育用パソコンリース(東英小のみ1月)				11,374,632円		
・教育用パソコン保守業務委託1校(東英小学校)				650,980円		

	<ul style="list-style-type: none"> ・学習用情報端末フィルタリングソフト導入業務 2,486,550円 ・ドメイン及びDNSサーバー維持管理業務委託 44,000円 ・授業目的公衆送信補償金 172,656円 ・備品廃棄業務委託 45,526円 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育用パソコンリース 2校 4,827,888円 ・教育用パソコン保守業務委託 1校 257,400円 ・学習用情報端末フィルタリングソフト導入業務 1,216,050円 ・ドメイン及びDNSサーバー維持管理業務委託 22,000円 ・授業目的公衆送信補償金 126,126円 <p>③ 教材備品等の購入</p> <p>小学校 3,965,500円</p> <p>中学校 4,637,710円</p>
自己評価	A
評価理由	必要な教師用教科書及び指導書を整備することができた。教材備品については、優先順位を付け、必要性の高い備品から整備した。
今後の取組	学校と連携し、児童生徒の情報活用能力向上と教育活動の質の向上のため、教育環境を整備していく。

事業名	13	就学援助事業（小学校・中学校） （最重要項目①）【継続】				
予算	当初	小 25,167千円 中 12,775千円	決算	小 19,302千円 中 7,395千円	予算執行率	小76.7% 中57.9%
事業計画	① 就学援助費支給に伴う事務及び経費の管理 ② 特別支援教育就学奨励費支給に伴う事務及び経費の管理					
事業実績	① 就学援助費支給に伴う事務及び経費の管理 小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等の支給 250名 6,967,095円 ・給食扶助 229名 10,971,800円 ・消耗品費 30,800円 中学校 <ul style="list-style-type: none"> ・学用品費等の支給 156名 6,278,763円 ・給食扶助 104名 967,047円 ② 特別支援教育就学奨励費支給に伴う事務及び経費の管理 小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育就学奨励費 36名 1,331,425円 					

	中学校 ・特別支援教育就学奨励費 7名 148,606円 ※執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、修学旅行の規模の縮小を余儀なくされたことや、中学生までの医療費が無料化されたことで医療費扶助が不要となったことなどにより、支給額が予定を下回り、執行額が減少した。
自己評価	A
評価理由	黒石市就学援助事業実施要綱に基づき、就学が困難な児童生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資することができた。
今後の取組	保護者の経済的負担の軽減を図るため、事業の周知を行い、実情の把握に努めながら、適正な支給を行う。

事業名	14	大会派遣事業（中学校）	【継続】
予算	当初	800千円	決算 56千円 予算執行率 7.0%
事業計画	① 文化・スポーツ活動で全国大会等に出場するための経費の一部を助成		
事業実績	① 55,700円 黒石中 2件 (2名) 中郷中 1件 (1名) ※執行率について 過去の実績を基に当初予算計上していたが、申請が予定を下回り執行額が減少した。		
自己評価	A		
評価理由	全ての交付申請に対して、東北大会以上の大会に出場する生徒の派遣に要する旅費及び宿泊費の3分の2を補助した。保護者の負担軽減が図られ、活動の一助となった。		
今後の取組	本事業は、保護者の負担軽減を図るとともに、生徒の夢や志を支える一助となっているため、大会派遣助成を継続していく。		

事業名	15	小学校・中学校予算配分事業	【継続】
予算	当初	小 16,556千円 中 9,140千円	決算 小 15,994千円 中 8,661千円 予算執行率 小 96.6% 中 94.8%
事業計画	① 各小・中学校へ学校管理予算を配分		

	② 各小・中学校へ教育振興予算を配分	
事業実績	児童生徒の教育、衛生管理、学校維持管理等、安全安心な学校生活のために日々必要な予算を各学校に配分し、各学校で学校運営事務及び予算執行を行った。また、学校事務担当者会議、学校当初予算要求書の留意事項等説明会を通して情報共有を図った。	
	① 各小中学校へ事務管理予算を配分	
	小学校 4校	10,869,728円
	・旅費（市教委文書配布時、学校維持材料購入時等）	87,616円
	・消耗品費（児童管理用事務用品、衛生管理用品等）	7,938,928円
	・食糧費（学校評議員会議用お茶代）	16,642円
	・印刷製本費（学校要覧等）	333,960円
	・医薬材料費（保健室用医薬品）	189,779円
	・通信運搬費（郵便料）	112,680円
	・手数料（ピアノ調律、浄化槽等点検、法定検査等）	1,816,124円
	・原材料費（環境整備用原材料）	351,119円
	・学校用備品（手首血圧計等）	22,880円
	中学校 2校	5,912,561円
	・旅費（学校維持材料購入時等）	32,264円
	・消耗品費（生徒管理用事務用品、衛生管理用品等）	3,503,675円
	・食糧費（学校評議員会議用お茶代）	11,992円
	・印刷製本費（学校要覧等）	286,418円
	・医薬材料費（保健室用医薬品）	116,864円
	・通信運搬費（郵便料）	73,500円
	・手数料（ピアノ調律、浄化槽等点検、法定検査等）	1,593,301円
	・原材料費（環境整備用原材料）	294,547円
	② 各小中学校へ振興予算を配分	
	小学校 4校	5,063,810円
・報償費（卒業記念品、行事賞品等）	486,876円	
・消耗品費（児童学習用品、部活動用品、特別支援学級用品等）	2,898,820円	
・印刷製本費（通知票、卒業証書等）	248,545円	
・委託料（知能検査）	270,900円	
・借上料（総合学習用品、行事用品等）	5,000円	
・備品購入費（学校図書館図書）	1,153,669円	
中学校 2校	2,748,352円	
・報償費（卒業記念品）	206,560円	
・消耗品費（生徒学習用品、部活動用品、特別支援学級用品等）	1,572,081円	
・印刷製本費（通知票、卒業証書等）	242,590円	
・委託料（知能検査）	89,460円	
・備品購入費（学校図書館図書）	637,661円	

自己評価	A
評価理由	学校から要望を聴取し、学校管理及び学校教育に必要な事務及び予算の執行を滞りなく行うことができた。
今後の取組	今後も学校運営に必要な事務の要望と必要性を見極め、計画的に予算の配分を行っていく。

2 指導課

事業名	16	算数・数学「UPる」先生事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	7,695千円	決算	7,534千円	予算執行率	97.9%
事業計画	① 小学校に5名、中学校に4名の算数・数学「UPる」先生を配置 ② 算数・数学におけるティーム・ティーチングによる指導 ③ 年3回の「UPる」先生活用連絡協議会の開催					
事業実績	① R3.5～R4.2の10か月間、4時間の勤務時間で小学校5名、中学校4名、計9名を配置した。 ② 日常のティーム・ティーチング指導や個別指導、夏季休業中の学習会での指導を行った。 ③ 「UPる」先生活用連絡協議会 ・第1回「UPる」先生活用連絡協議会では、事業・会計年度任用職員制度・提出書類の説明と、「UPる」先生の効果的活用について情報交換した。 ・第2回「UPる」先生活用連絡協議会では、算数・数学に関する指導法の講話と、効果的なティーム・ティーチングの在り方の協議を行った。 ・第3回「UPる」先生活用連絡協議会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、中止した。 【事業費内訳】 ・会計年度任用職員報酬 7,034,040円 ・社会保険料 77,527円 ・費用弁償 148円 ・会計年度任用職員費用弁償 415,000円 ・消耗品費 6,598円					
自己評価	A					
評価理由	児童生徒を対象に行ったアンケートでは、「算数・数学の勉強は好きだ」「算数・数学の授業の内容はよく分かる」の2つの質問に対し、どちらも「当てはまる」と回答した割合が5月より2月の方が高くなっており、算数・数学の学習を肯定的に捉えている児童生徒が増えた。また、校長の年度末評価から、児童生徒の学力定着や学習意欲の向上において、非常に効果が高いという評価をいただいた。さらに、青森県学習状況調査において、小学校算数は県平均通過率を上回り、中学校数学は県平均通過率と同程度であった。					

今後の取組	各校に「UPる」先生をさらに有効活用してもらえるよう、9月にアンケート調査を実施する。
-------	---

事業名	17 やる気「UPる」塾事業 (最重要項目①) 【継続】
予算	当初 486千円 決算 306千円 予算執行率 63.0%
事業計画	① R3.5月～R4.2月までの毎月2回の土曜日において、中学生を対象とした自学自習形式で学習塾を実施 ② 生徒の学習に関する、「UPる」先生と弘前大学教育学部学生による個別の指導
事業実績	① R3.5～R4.2までの毎月2回の土曜日において、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった5月、9月、1月、2月を除いた13回実施した。 ・40名の参加登録があり、毎回20名以上が参加した。 ② 「UPる」先生と弘前大学教育学部学生が講師となり、生徒一人一人の質問に対し丁寧に個別指導を行った。 【事業費内訳】 ・事業報償 306,000円 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施できなかった月があり、支出が減少したため。
自己評価	A
評価理由	参加生徒を対象に行ったアンケートの最初（5月）と最後（2月）の回答を比較すると、学習内容に関して「わかる」という回答が27%増加し、平日の学習時間も増加した。また、講師の教え方や関わり方への評価も高かったことから、学習習慣の定着や学力の向上に効果を上げたと考えられる。
今後の取組	更なる学習習慣の定着や学力向上に向けて、弘前大学教育学部学生や、「UPる」先生を活用し、学習だけでなく、勉強の方法等を生徒に伝えていく。また、英語力の向上に向けて、外国語指導助手（ALT）の活用も検討する。

事業名	18 外国語指導助手事業 (最重要項目①) 【継続】
予算	当初 19,671千円 決算 14,011千円 予算執行率 71.2%
事業計画	① 外国語指導助手（ALT）の小中学校への派遣 ② 外国語活動・外国語科及び英語を指導する教員の指導力向上 ③ 出前講座及び教員研修等の講師派遣
事業実績	① R3.4月～R4.3月 ALTの小学校への派遣（黒石小116日、黒石東小113日、六郷小71日、東英小78日）、ALTの中学校への派遣（黒石中169日、中

	<p>郷中189日)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中には英語スピーチコンテストに向け、出場する中学生に対し積極的な個別指導を行った。 <p>② 12月からALTの配置人数が4名となり、小学校3、4年生ではコミュニケーションを中心とした外国語活動の授業を支援し、児童の外国語や異文化に対する関心や意欲を高めた。小学校5、6年生では、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けさせるために外国語の授業を支援した。中学校では、英語担当教員と協力し合いながら、生徒のコミュニケーションの相手をするなどして、外国語の授業を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に関しての様々なアイデアを出すことで、教員の指導力向上に貢献した。 <p>③ 2月19日(土)、出前講座として、認定こども園東雲幼稚園とのZoomによるオンライン交流を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライドショーによるALTの自己紹介、スクリーン越しではあったが、ジェスチャーを交えながらの絵本読み聞かせ、歌唱などを通して有意義な異文化交流ができた。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手報酬 9,572,573円 ・社会保険料 1,545,340円 ・費用弁償 1,806,249円 ・消耗品費 89,672円 ・手数料 90,867円 ・保険料 80,080円 ・電子複写機等借上料 (ALTタクシー送迎料金) 327,660円 ・業務用備品 129,800円 ・自治体国際化協会負担金 368,000円
自己評価	A
評価理由	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で配置人数が2名、1名の期間も各小・中学校の学級数等を踏まえながら、派遣を計画したことで大きなマイナスにはならなかった。また外国語指導助手(ALT)が前向きによく頑張った。</p> <p>外国語指導助手(ALT)は指導力向上研修会に参加した。授業においては、児童生徒の様子をよく観察し、教員に対し、指導に関するアドバイスをする等、積極的に外国語指導に関わった。派遣校による年度末評価では、親しみやすさや指導力等において、高い評価をいただいた。</p>
今後の取組	<p>外国語指導助手を活用し、学級担任及び英語科教諭の指導力向上、担当指導主事のコミュニケーション力向上を図る。</p>

事業名	19	教育相談・学習適応指導教室事業	【継続】
予算	当初	7,219千円	決算 6,924千円 予算執行率 95.9%
事業計画	① 児童生徒及び保護者、教職員を対象にした電話・来庁・訪問相談の実施 ② 不登校児童生徒の社会的自立及び学校復帰に対する支援 ③ 移動適応指導教室の実施		
事業実績	① 教育相談件数は、実人数で電話相談が2件、来庁相談が13件であった。主な相談内容は、不登校及び集団への不適応であるが、教師との関係や児童生徒同士の関係に関するものもあった。 ② 学習適応指導教室に正式手続きを行って通室している児童生徒が3名、体験通室を継続し在籍校で登校扱いとなった児童生徒が11名いた。中学校第3学年の生徒においては希望する高等学校に進学できた。 ③ 児童生徒の求めに応じ移動適応指導教室を実施した。学習会場を在籍校以外の場所でも実施し、各校の協力を得ながら不登校や別室登校児童生徒への社会的自立を目的とした支援を行った。 【事業費内訳】 <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談員報酬 4,104,000円 ・会計年度任用職員期末手当 1,149,120円 ・社会保険料 1,131,862円 ・費用弁償 15,163円 ・会計年度任用職員費用弁償 410,400円 ・消耗品費 43,605円 ・燃料費 18,191円 ・通信運搬費 35,623円 ・電子複写機等借上料 15,976円 		
自己評価	A		
評価理由	移動適応指導教室の際は、別室登校児童生徒の対応にも当たった。中学校卒業後の生徒に対する相談も常時受け付けており、社会的自立に向けた支援を行っている。		
今後の取組	各学校において、別室登校している児童生徒への支援を充実させる。		

事業名	20	進路指導対策事業	【継続】
予算	当初	100千円	決算 30千円 予算執行率 30.0%
事業計画	① 中学生の進路指導に係る経費の支援 ② 職場体験、進路講話等に係る経費の支援		
事業実績	① 職業等に関する調べ学習。		

	<p>② 新型コロナウイルス感染症の影響で、各中学校において職場体験学習を実施できなかったが、代替として学校に講師を招いて、職業講話と簡単な職業体験を行った。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 29,008円 <p>※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった事業があり、支出が減少したため。</p>
自己評価	A
評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響で、各中学校において職場体験学習を実施できなかったが、職業等に関する調べ学習や進路学習に時間をかけ、将来の進路実現に向けて生徒一人一人の意識向上を図った。
今後の取組	生徒一人一人の進路実現のために様々な機会を設けるよう、学校に対し指導助言を行う。

事業名	21	指導課事務事業	【継続】
予算	当初	1,877千円	決算 1,523千円 予算執行率 81.1%
事業計画	<p>① 教職員の資質向上研修</p> <p>② 学校訪問（要請訪問・計画訪問）</p> <p>③ 指導課事務事業に伴う事務及び経費の管理</p>		
事業実績	<p>① 教職員の資質向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師力「UPる」研修講座①「ICT活用力向上」R3.8.4（11名参加） 児童生徒1人1台端末の環境におけるICTの効果的な活用を一層促進するため、ラインズeライブラリアドバンスの操作・活用方法について、実技研修を通して理解を深め、実践的スキルの向上を図った。 ・教師力「UPる」研修講座②「キャリア教育」R3.8.5（7名参加） 学年間、学校種間の円滑な連携・接続のあり方を考え、児童生徒の発達の段階に応じた体系的なキャリア教育の充実を図った。 ・教師力「UPる」研修講座③「理科実技」R3.8.6（8名参加） 小中学校の教員を対象に、理科教育における系統性を踏まえた観察・実験等の具体的手法や技能を研修することにより、指導力の向上を図った。 <p>② 学校訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画訪問 R3.5.14～R3.7.14 6回 学校運営等の現状把握及び授業に関する指導・助言 ・要請訪問 R3.6.25～R3.11.18 9回 校内研修や教育課題等に関する指導・助言 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導訪問 R3.9.7～R4.2.8 2回 児童生徒の生活状況の把握 <p>③ 指導課の各事業の支払事務を予算に基づき、管理職による複数チェックを経て、適正に執行した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務手当 12,265円 ・費用弁償 1,880円 ・普通旅費 47,713円 ・消耗品費 1,251,753円 ・食糧費 1,959円 ・通信運搬費 14,753円 ・中南地区連携推進協議会負担金 41,000円 ・黒石市子ども美術展実行委員会補助金 130,000円 ・黒石市特別支援教育研究会補助金 21,000円
自己評価	A
評価理由	各講座ともに、教育改革の動向や学校のニーズなど、対象となる教員の実態を踏まえた研修内容とした。また、参加者からのアンケートでは、どの講座においても好評であった。
今後の取組	黒石市内の各小中学校の実情を踏まえ、今後の教員に必要な資質・能力の向上を図ることができる研修機会となるよう、内容を精選し充実した各講座の実現に努める。

事業名	22	いじめ・不登校問題対策事業 (最重要項目②)【継続】				
予算	当初	99千円	決算	85千円	予算執行率	85.9%
事業計画	<p>① P D C Aサイクルによる学校の取組の点検、見直し及び児童生徒同士の「絆づくり」に対する支援</p> <p>② 児童生徒への意識調査の実施（年4回）</p> <p>③ 意識調査の結果を踏まえた教職員による児童生徒の「居場所づくり」に対する支援</p>					
事業実績	<p>教職員の同僚性の向上により、いじめの深刻化を予防し、新規不登校数の減少を図るため、小学校第4学年から中学校第3学年の児童生徒にアンケート調査を年4回（4月、7月、12月、3月）実施した。指導課でまとめたアンケート結果を基に各学校において、年3回、学校及び学年の全職員で、児童生徒の「居場所づくり」の在り方や児童生徒による「絆づくり」への支援について話し合った。</p>					

	【事業費内訳】 ・いじめ問題対策審議会委員報酬 48,000円 ・費用弁償 1,443円 ・消耗品費 34,650円
自己評価	A
評価理由	事業開始2年目となり、校種間で数値を共有することで、小・中連携を意識しながら実施できている。
今後の取組	同一児童生徒における、3年間の追跡調査を行う。

事業名	23	教育研究所事業		【継続】		
予算	当初	2,163千円	決算	1,989千円	予算執行率	92.0%
事業計画	① 教育研究所事業に伴う事務及び経費の管理 ② 理科教育に係る教職員の授業技術・指導力向上のための研修会の実施 ③ 小学校の児童を対象とした野外科学教室、親子科学教室の実施 ④ 未来の科学の夢に関する絵画作品の募集 ⑤ 未来の科学の夢に関する絵画作品審査会及び展示会の実施					
事業実績	・理科実技研修会 8名参加 ・親子科学教室 夏季27組参加、秋季は中止、冬季18組参加、野外13組参加 ・未来の科学の夢絵画展 56作品応募、全て県絵画展に応募 ・教育研究所だより、児童生徒理科研究集録の発行 【事業費内訳】 ・会計年度任用職員報酬 1,312,608円 ・会計年度任用職員期末手当 227,808円 ・社会保険料 233,786円 ・事業報償 106,440円 ・消耗品費 101,315円 ・会場借上料 7,040円					
自己評価	A					
評価理由	野外親子科学教室に参加した児童のうち数名が、銀河宇宙探検隊に入隊した。児童生徒が身近な自然事象に対し、素朴な疑問を抱き、課題解決学習に取り組んだ。参加者の感想に、次年度も継続を願う意見が多数あった。					
今後の取組	発明クラブや銀河宇宙探検隊の活動と連携した開催日程の調整を行う。					

3 社会教育課

事業名	24	図書館整備事業	【新規】
予算	当初	31,347 千円	決算 14,978 千円 予算執行率 47.8%
事業計画	① 市立図書館の建設に係る事業		
事業実績	① 市立図書館の建設に係る事業 ・時間外勤務手当 37,035 円 ・消耗品費 19,409 円 ・通信運搬費 74,555 円 ・手数料 180,800 円 ・委託料 999,000 円 ・備品購入費 13,294,020 円 ・補償金 371,800 円 ・積立金 695 円 ◆図書館建設の概要 ・敷地面積 2,505.66 m ² ・構造・階数 RC造・2階建（耐火建築物） ・延床面積 1,270.92 m ² （こみせ部分除く） ・蔵書収容能力 約10万冊（旧図書室含む） ※令和3年度当初予算と共に令和2年度から継続している建設工事費 (工期) (契約額) ・建築工事 R3.4.28 ~ R4.5.31 528,763,400 円 ・機械設備工事 R3.3.10 ~ R4.5.31 96,927,600 円 ・電気設備工事 R3.3.10 ~ R4.5.31 123,891,900 円 合計 749,582,900 円 ・工事監理業務委託 R3.3.16 ~ R4.5.31 15,899,400 円 建設地（市民文化会館駐車場）解体の際、地中から障害物が出土するなど不測の事態が発生したことにより、工期を令和4年5月31日まで延長することとなったため、工事費等の予算を翌年度に繰り越し、令和4年度のオープンに向けて準備を行っている。 ※執行率について 工期延長のため、図書館建設の進捗度合によるもの。 令和3年度の予算残額は次年度に繰り越す。		
	自己評価	A	
評価理由	工期が延長することとなったが、引き続き令和4年度内のオープンを目指し、スケジュール管理を行いながら着実に作業を進めている。		
今後の取組	黒石市立図書館の開館に伴い、図書館としての円滑な運営を軌道に乗せるために事前準備を遅滞なく進め、オープン後も運営に関する課題を探ることで、図書館運営の基本ベースを構築するとともに、市立図書館運営計画に基づき、		

	利用者に対する図書サービスの拡充を検討していく。
--	--------------------------

事業名	25	農村環境改善センター管理事業（社会教育課）	【継続】
予算	当初	13千円	決算 13千円 予算執行率 100%
事業計画	① 農村環境改善センターの管理等に係る業務		
事業実績	①農村環境改善センターの管理等に係る業務 ・賃借料 電子複写機リース料 12,936円 ◆電子複写機リース契約 R4.4.1～R5.3.31（再リース契約） ※R2からの繰り越し ・農村環境改善センター改修工事 12,650,000円（工事完了）		
自己評価	A		
評価理由	コピー機の再リース契約を速やかに締結し、当該施設の運営に支障が ことなく業務を行うことができた。 令和3年度に繰り越した農村環境改善センター改修工事（屋根防水改修、犬 走り改修、浄化槽蓋改修、多目的ホール照明LED化）12,650,000円は遅滞なく 完了した。		
今後の取組	機器の老朽具合を確認しながら、必要と判断した場合は新規機種への移行を 検討していく。 施設の維持管理に関し、関係部署と連携を図りながら必要な改修を進める。		

事業名	26	農村環境改善センター管理運営事業	（最重要項目①）【継続】
予算	当初	2,709千円	決算 2,709千円 予算執行率 100%
事業計画	① 農村環境改善センターの指定管理に係る業務		
事業実績	①農村環境改善センターの指定管理に係る業務 ・委託料 2,709,000円 ◆農村環境改善センター指定管理料決算額 2,709,000円 ※利用者数及び事業実績は、各公民館管理運営事業（六郷公民館）部分に記載		
自己評価	A		
評価理由	指定管理事業において、指定管理者及びセンター職員と連携を密にしなが ら、円滑な施設の管理運営ができた。		
今後の取組	指定管理者及びセンター職員と連携を図りながら、効果的かつ円滑に施設の		

	維持管理及び公民館業務の遂行に努める。
--	---------------------

事業名	27	社会教育関係業務	【継続】
予算	当初	1,365 千円	決算 1,057 千円 予算執行率 77.4%
事業計画	① 社会教育委員関係業務 ② 市連合婦人会活動支援業務 ③ 社会教育課業務（庶務） ④ 公用車管理業務		
事業実績	①社会教育委員関係教務 ・報酬 106,500 円 ・旅費 1,665 円 ・通信運搬費 3,300 円 ・負担金 30,400 円 ◆第1回黒石市社会教育委員会議 5/31（月）10：30～ 【9名参加】 ・R2年度社会教育課・文化スポーツ課事業実績報告 ・R3年度社会教育課・文化スポーツ課事業計画説明 ◆第2回黒石市社会教育委員会議 10/29（金）14：50～ 【7名参加】 ・R3年度社会教育課・文化スポーツ課事業進捗状況報告 ・R4年度社会教育課・文化スポーツ課重点施策（案）説明 ・R4年度社会教育課・文化スポーツ課事業計画（案）説明 【中南関係】 ◆令和3年度中南地方社会教育委員連絡協議会総会 5/28（金）14：30～ ・総会后、社会教育事業事例発表（平川市、弘前市、大鰐町） 場所：弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【3名参加】 ◆第2回中南地方社会教育委員連絡協議会研修会 10/21（木）9：30～ ・オンライン方式 【5名参加】 テーマ 「若者の地域参画と地域の担い手へと結ぶ方策」 講師 山形大学地域教育文化学部教授 安藤耕己氏 ◆第3回中南地方社会教育委員連絡協議会研修会 【中止】 【県関係】 ◆青森県社会教育研究大会 【中止】 ② 市婦人連合会活動支援業務 ・時間外 32,082 円 ・委託料 44,000 円（婦人会館消防設備点検業務委託等） ・賃借料 192,988 円（婦人会館土地賃貸料支払） ・補助金 90,000 円（婦人会活動補助金交付）		

	<p>◆黒石市連合婦人会総会 4/10 (土) 10:00～ 黒石市婦人会館 ・総会資料作成 ※役員決議のみ</p> <p>◆父の日表敬訪問 6/18 (金) 10:00～ 市長室 ・関係部署との連絡調整、当日同行等</p> <p>◆芸能祭 12/12 (日) ・プログラム作成、当日の会場設営、音響等</p> <p>※「黒石市婦人連合会研修会」「黒石市連合婦人会婦人大会」は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で主催者判断により中止。</p> <p>③ 社会教育課業務（庶務） ・消耗品費 161,342 円 ・修繕料 45,100 円（窓ガラス修繕）</p> <p>◆ 令和3年度くろいしの社会教育作成（事業計画書） ◆ 令和2年度くろいしの社会教育実績報告書作成</p> <p>④ 公用車管理業務 ・消耗品費 69,200 円 ・燃料費 150,004 円 ・修繕料 63,662 円 ・手数料 1,200 円 ・保険料 48,290 円 ・公課費 16,400 円</p>
自己評価	A
評価理由	<p>① 社会教育委員関係業務 本市の社会教育及び公民館活動の活性化を支援するため、市社会教育委員に研修会へ参加していただき、社会教育情勢の近況把握と知識習得に努めていただいた。</p> <p>② 市婦人連合会活動支援業務 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により様々な事業が中止せざるを得ない状況で、会の意向を酌みながら制限緩和のタイミングを見計らい、事業を開催することができた。 従来通りとはならなかったが、市連合婦人会活動への支援業務を適正に行うことができた。</p> <p>③ 社会教育課業務（庶務） 例年通り、本年度の事業計画書及び前年度の事業実績報告書を遅滞なく作成することができた。</p> <p>④ 公用車管理業務 適正に公用車の整備（毎年車検）を完了した。</p>

今後の取組	引き続き、市社会教育委員及び市連合婦人会と連携を図りながら本市の社会教育行政を進めていく。
-------	---

事業名	28	図書コーナー管理事業	【継続】																												
予算	当初	14,437千円	決算 12,595千円 予算執行率 87.2%																												
事業計画	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書選定会 ・ 図書の団体貸出 ・ 新刊図書情報の発信 ・ 製本講座 ・ 出前おはなし会 ・ 蔵書管理 ・ 県立図書館とのネットワーク 等 																														
事業実績	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ 報酬</td> <td style="width: 25%;">4,781,162円</td> <td style="width: 50%;">・ 職員手当</td> <td style="width: 25%;">797,328円</td> </tr> <tr> <td>・ 共済費</td> <td>888,796円</td> <td>・ 報償費</td> <td>1,615,360円</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>48,666円</td> <td>・ 消耗品費</td> <td>483,643円</td> </tr> <tr> <td>・ 燃料費</td> <td>48,573円</td> <td>・ 光熱水費</td> <td>764,226円</td> </tr> <tr> <td>・ 通信運搬費</td> <td>127,728円</td> <td>・ 委託料</td> <td>572,492円</td> </tr> <tr> <td>・ 使用料</td> <td>953,700円</td> <td>・ 備品購入費</td> <td>1,499,497円</td> </tr> <tr> <td>・ 負担金</td> <td>13,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◆主催事業（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書選定会 【中止】（新型コロナウイルス感染症拡大により） ・ 図書の団体貸出 <ul style="list-style-type: none"> 藤巻グループ 4・7・10・1・3月 【120冊】 中郷公民館 6月 【100冊】 たけみ保育園 4・10月 【180冊】 追子野木公民館 5月 【80冊】 ま～なひろば 毎週木・金 【92冊】 ・ 新刊図書情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> 市広報を活用した話題図書の紹介 他市町村蔵書資料の活用 ホームページでの新着図書の公開 ・ 製本講座 【19名参加】 <ul style="list-style-type: none"> 8/7（土）「オリジナル絵本をつくろう」（無線綴じ） 9/4（土）「中止」 			・ 報酬	4,781,162円	・ 職員手当	797,328円	・ 共済費	888,796円	・ 報償費	1,615,360円	・ 旅費	48,666円	・ 消耗品費	483,643円	・ 燃料費	48,573円	・ 光熱水費	764,226円	・ 通信運搬費	127,728円	・ 委託料	572,492円	・ 使用料	953,700円	・ 備品購入費	1,499,497円	・ 負担金	13,000円		
・ 報酬	4,781,162円	・ 職員手当	797,328円																												
・ 共済費	888,796円	・ 報償費	1,615,360円																												
・ 旅費	48,666円	・ 消耗品費	483,643円																												
・ 燃料費	48,573円	・ 光熱水費	764,226円																												
・ 通信運搬費	127,728円	・ 委託料	572,492円																												
・ 使用料	953,700円	・ 備品購入費	1,499,497円																												
・ 負担金	13,000円																														

	<p>10/ 2 (土) 「古き良き和装本のつくり方を学ぼう」 (和綴じ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前おはなし会 <ul style="list-style-type: none"> 黒石小学校【中止】 (新型コロナウイルス感染症拡大により) 六郷小学校【中止】 (新型コロナウイルス感染症拡大により) ・蔵書管理 (随時) ・県立図書館協力用図書借受け 4月・6月・10月・12月【1,732冊】 ・県内における図書館情報ネットワーク等の活用 4月～3月 (随時) ・他市町村の図書館等が所蔵する資料の活用 <ul style="list-style-type: none"> (青森県図書館情報ネットワークシステム (A p p l i n s) の利用) ・他市町村の図書館等との横断検索による図書の相互貸借 ・県立図書館と連携した各種サービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> オンライン貸出、遠隔地返却サービスの取次 共通利用券の発行及びPR ・市ホームページ上における図書の予約受付 ・子どもの集い 4/24 (土) 【大人9名、子ども4名参加】 ・おはなし会 【延べ大人17名、子ども7名参加】 <ul style="list-style-type: none"> 5月、8月、10月、3月 (第4土曜日) 協力団体/読書クラブ水よう会、黒石商業高校図書委員会 絵本・大型絵本の読み聞かせ、紙芝居等 ・夏のお楽しみ会 7/24 (土) 【大人10名、子ども3名参加】 <ul style="list-style-type: none"> 講師/読書クラブ水よう会 協力団体/黒石商業高校図書委員会 絵本の読み聞かせ、紙芝居、くじびき等 ・図書ボランティア体験【中止】 (新型コロナウイルス感染症拡大により) ・クリスマスおはなし会 12/25 (土) 【大人24名、子ども18名参加】 <ul style="list-style-type: none"> 講師/読書クラブ水よう会 協力団体/黒石商業高校図書委員会 絵本の読み聞かせ、紙芝居、なぞなぞ等 ・てづくり絵本の募集と展示 【7名から17点出展】 <ul style="list-style-type: none"> 募集 9/24 (金) ~10/24 (日) 展示 10/27 (水) ~11/14 (日) 内容、製本ともに手づくりの作品を募集し、期間内において展示 <p>◆利用者数 年間 8,487名</p>
自己評価	A
評価理由	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により様々な事業が中止せざるを得ない状況で、制限緩和のタイミングを見計らいながら事業を開催できた。</p> <p>読み聞かせグループや図書関係団体との連携も継続して図られており、より良い内容で展開することができている。</p>

今後の取組	事業開催の拠点が市立図書館に移ることに伴い、策定した市立図書館運営計画及び第3次黒石市子ども読書活動推進計画に基づき、既存事業と新規事業構想を見比べながら、図書館として必要と考える事業を展開していく。
-------	--

事業名	29	成人教育事業	(最重要項目②)【継続】		
予算	当初	895千円	決算	430千円	予算執行率 48.0%
事業計画	<p>① 市民大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象に移動学習を含む様々な講座の開催（講座4回、移動学習1回） <p>② 実年式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・60才を迎える市民及び黒石市出身者を対象に、記念講演を含む式典を挙 行、地区毎の記念写真撮影の実施 ・実年を祝う会実行委員会の組織と支援、祝う会の実施 <p>③ 成人式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念公演を含む式典の挙 行、地区毎の記念写真撮影の実施 				
事業実績	<p>① 市民大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 10,200円 ・旅費 2,220円 ・消耗品費 24,968円 ・通信運搬費 420円 <p>・6/23(水) 13:15～15:00【33名参加】</p> <p>テーマ 「他人事ではない！特殊詐欺被害にあわないために」</p> <p>講師 黒石警察署 生活安全課 生活安全係長 千葉 裕幸 氏</p> <p>内容 講演</p> <p>・6/30(水) 13:30～15:00【28名参加】</p> <p>テーマ 「将来自分に起こるかもしれない 視覚・聴覚の変化を疑似体験する」</p> <p>講師 青森中央学院大学 看護学部 講師 木村 峰子 氏</p> <p>内容 講演</p> <p>・7/7(水) 13:30～15:00【32名参加】</p> <p>テーマ 「大浦光信公と津軽藩」</p> <p>講師 鱒ヶ沢町教育委員会 社会教育課 総括学芸員 中田 書矢 氏</p> <p>内容 講演</p>				

	<p>・7/21（水）13:30～15:00【28名参加】 テーマ 「音楽の力で心も体もリフレッシュ」 講師 NPO法人青森音楽療法研究所 理事長 佐々木 純子 氏 内容 講演</p> <p>② 実年式 ・時間外勤務手当 64,424円 ・通信運搬費 10,715円 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し中止及び延期</p> <p>③ 成人式 ・報償費 50,000円 ・消耗品費 77,334円 ・食糧費 1,400円 ・通信運搬費 27,701円 ・使用料及び賃借料 160,940円</p> <p>・1/9（日）スポカルイン黒石 【258名参加】 新成人を祝福、激励し、黒石市の将来を担う市民としての自覚を促し、新成人としての意識高揚を図る。 【プログラム】 ・オープニングセレモニー（出演者 農音楽家 Takuron 氏） ・式典 ・記念撮影</p> <p>※執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響により、実年式の開催が令和2年度対象者については中止、令和3年度対象者については延期となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>① 市民大学 新型コロナウイルス感染症の影響により移動学習は中止になったものの、講演は予定どおり開催することができた。様々な分野のテーマで事業を実施することができ、事業目的が達成された。アンケート結果内容においても好意的な回答が多数寄せられた。</p> <p>② 実年式 令和2年度対象者及び令和3年度対象者について開催に向けた準備作業を進めていたが、弘前保健所管内における新型コロナウイルスの感染状況が拡大傾向であったため、実年を祝う会実行委員会で協議した結果、令和2年度対象者については中止、令和3年度対象者については、年度内の開催は延期とすることとし、感染状況が落ち着いたと判断された際に再度開催について協議することとなった。</p>

	<p>③ 成人式</p> <p>アンケート回答者のほとんどが「参加して良かった」、スポカルイン黒石を会場としたことについても「良い」と回答しており、満足度は高いという結果となった。また、ほとんどの新成人が式典を終えて「大人として自覚を持つことができた」「社会貢献をしたいと思った」と回答しており、意識高揚の成果が現れているように感じた。</p>
今後の取組	<p>① 市民大学</p> <p>生きがいのある充実した生活を送るために、参加者が興味・関心を持つ講座内容で学習機会を提供する。</p> <p>② 実年式</p> <p>少子高齢化や人口減少が進む中で、地域コミュニティが活性化するよう、実年を迎えた方々が地域へのボランティア活動への積極的な参加と啓発、意識向上を図っていく。</p> <p>③ 成人式</p> <p>成人としての自覚と社会的責任への意識の啓発を図っていくとともに、自らの資質を高め、社会に貢献しようとする意識の高揚を図っていく。</p>

事業名	30	家庭教育事業	(最重要項目②)【継続】		
予算	当初	373 千円	決算	115 千円	予算執行率 30.8%
事業計画	<p>① 家庭教育推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育向上事業計画について助言及び評価の実施 (年2回) <p>② 家庭教育講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校、保育園及びPTAを対象に家庭教育講座を実施 (年7回) 				
事業実績	<p>① 家庭教育推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 23,000 円 ・旅費 666 円 ・通信運搬費 699 円 <p>◆家庭教育推進協議会委員辞令交付式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/28 (金) 「第1回会議」【出席者9名】 辞令交付、年間日程発表、本年度事業概要報告 <p>② 家庭教育講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務手当 13,538 円 ・報償費 61,600 円 ・旅費 1,591 円 ・消耗品費 11,550 円 ・通信運搬費 1,860 円 <p>◆家庭教育講座</p>				

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6/30 (水) 六郷小学校 【170名参加】 テーマ 「見えないきけんから身を守る方法」 講師 ネットリスクアドバイザー 佐々木 りえ子 氏 ・ 11/ 9 (火) 黒石中学校 【400名参加】 テーマ 「ワクワクする未来の作り方」 講師 NPO法人夢コーチングRYOMA塾 代表理事 津村 柁広 氏 ・ 11/25 (木) 黒石東小学校 (PTA) 【30名参加】 テーマ 「黒石の未来を耕すために」 講師 農音楽家 Takuron 氏 ・ 12/ 1 (水) 六郷小学校 (PTA) 【135名参加】 テーマ 「見えないきけんから身を守る方法」 講師 ネットリスクアドバイザー 佐々木 りえ子 氏 ・ 12/ 4 (土) 黒石市連合PTA 【50名参加】 テーマ 「子どもたちをぐんぐん伸ばす言葉かけメソッド ～6つのルーティンとコーチング～」 講師 NPO法人夢コーチングRYOMA塾 代表理事 津村 柁広 氏 <p>子どもの生活習慣の習得や自立心の育成など、教育の原点である家庭教育が、自覚と責任によって行われるよう、様々な学習機会の提供と支援者の人材育成・発掘により、幅広い家庭教育の支援に努めるとともに、講座等の学習機会を通じて、子育てや家族の在り方・役割を認識させ、地域全体で家庭教育の支援体制づくりを進めた。</p> <p>※執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響により、当初 10 回開催予定であった家庭教育講座が5回の開催にとどまったため。また、家庭教育推進協議会会議についても2回の予定が1回にとどまったため。</p>
自己評価	A
評価理由	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により5回の開催となったが、それぞれのニーズにあったテーマで講座を開催することができた。
今後の取組	引き続き小中学校やPTA、保育園や幼稚園、家庭教育関係団体等に活用してもらえよう、事業内容の周知やオンライン開催などの新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催を検討していく。

事業名	31	地域力向上事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	442千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	<p>① 地域力向上事業</p> <p>年2地区を選定し、当該地区において住民と行政が一緒になって地域や生活などの問題を探り、話し合いの中から解決策を見出し、地区全体で地域の問題を解決していこうとする住民自治の意識を向上させるとともに、次世代の地域のリーダーとなる人材の養成・発掘を図るための事業として実施する。</p> <p>1地区年4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の問題点、市に関する問題点の洗い出し及び整理 ・地域の問題点に係る原因等の整理 ・解決策に向けた話し合いと今後の取り組み方針の整理 ・外部講師からのアドバイスなど 					
事業実績	<p>① 地域力向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部地区 【中止】 ・追子野木地区【中止】 <p>事業実施に当たり2地区を選定し、当該公民館職員に対して事業内容等の事前説明を行い、それぞれの地区団体から地域の問題点を提出してもらった。</p> <p>第1回目で使用する資料の作成までを終えたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止せざるを得ない状況となった。</p> <p>※執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業を中止したため、予算の支出が伴わなかったもの。</p>					
自己評価	—					
評価理由	事業中止のため、評価なし					
今後の取組	次年度、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら選定した2地区において実施する。					

事業名	32	地域学校協働活動推進事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	80千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	<p>① 学・社連携研修会</p> <p>学校と地域の協働によって地域全体で子ども達の成長を支える仕組みを構築するため、「地域学校協働本部」の設置と「地域学校協働活動」に関する取り組み等を学ぶための研修会を実施(年1回)</p>					

事業実績	<p>① 学・社連携研修会</p> <p>黒石版地域学校協働活動のスタートに当たり、事前に関係者を招集し説明会を行う予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、中止せざるを得ない状況となった。</p> <p>※執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業を中止したため、予算の支出が伴わなかったもの。</p>
自己評価	—
評価理由	事業中止のため、評価なし
今後の取組	次年度、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら説明会を開催し、地域学校協働活動をスタートさせる。

事業名	33	黒石市立図書館運営計画策定事業 (最重要項目②) 【新規】																				
予算	当初	1,505 千円	決算	1,280 千円	予算執行率	85.0%																
事業計画	<p>① 黒石市立図書館運営計画 (第3次黒石市子ども読書活動推進計画を含む) の策定に係る事業</p> <p>② 司書資格取得に係る市職員の講習会参加</p>																					
事業実績	<p>① 黒石市立図書館運営計画 (第3次黒石市子ども読書活動推進計画を含む) の策定に係る事業</p> <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>192,000 円</td> <td>・時間外勤務手当</td> <td>43,380 円</td> </tr> <tr> <td>・報償費</td> <td>48,800 円</td> <td>・旅費</td> <td>5,543 円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>6,930 円</td> <td>・通信運搬費</td> <td>7,490 円</td> </tr> <tr> <td>・手数料</td> <td>22,780 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>6月～7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体等にアンケート調査及び意見聴取 ・アンケート回答：24施設 ・聴き取り調査：9施設、3団体 34人参加 <p>6/30～11/24</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒石市立図書館運営計画策定会議 (全6回) ・委員・アドバイザー延べ61人参加 <p>11/26 (金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員と社会教育委員との意見交換会 ・教育委員4人、社会教育委員6人参加 <p>12/28～2/4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント募集 2人提出 						・報酬	192,000 円	・時間外勤務手当	43,380 円	・報償費	48,800 円	・旅費	5,543 円	・消耗品費	6,930 円	・通信運搬費	7,490 円	・手数料	22,780 円		
・報酬	192,000 円	・時間外勤務手当	43,380 円																			
・報償費	48,800 円	・旅費	5,543 円																			
・消耗品費	6,930 円	・通信運搬費	7,490 円																			
・手数料	22,780 円																					

	<p>2/24 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例教育委員会にて計画決定 <p>4/ 8 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページにて計画公表 <p>② 司書資格取得に係る市職員の講習会参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別旅費 790,060 円 (司書講習参加・滞在旅費) ・負担金 162,980 円 (司書講習受講料) <p>職員 1 人が千葉県聖徳大学で 7 月から 9 月まで開催された司書講習を受講し、10 月に資格取得した。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>計画策定に当たり、読書関係団体等から意見を聴取しながら黒石市立図書館運営計画策定会議において検討を行うことで、利用者ニーズに沿った図書館サービスの提供や図書ボランティアの育成、関係機関との連携などについて計画に反映することができた。</p> <p>また、当課職員が司書資格を取得し、計画策定に携わることができた。</p>
今後の取組	<p>専門知識を有する司書職員を先頭に、策定した黒石市立図書館運営計画及び第 3 次黒石子ども読書活動推進計画に基づき、図書サービスの充実を図るとともに様々な学習機会を提供する。</p>

事業名	34	公民館関係業務	【継続】
予算	当初	8,241 千円	決算 17,326 千円 予算執行率 210.2%
事業計画	① 黒石公民館多目的ホール及び各公民館の管理等に係る業務		
事業実績	<p>① 黒石公民館多目的ホール及び各公民館の管理等に係る業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 1,533,816 円 ・時間外勤務手当 507,158 円 ・期末手当 265,776 円 ・共済費 246,840 円 ・報償費 24,167 円 ・旅費 50,400 円 ・消耗品費 194,079 円 ・修繕料 22,000 円 ・通信運搬費 6,683 円 ・委託料 4,398,337 円 ・使用料 838,332 円 ・工事請負費 8,660,300 円 ・備品購入費 455,400 円 ・負担金 122,300 円 <p>◆社会教育施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <ul style="list-style-type: none"> エレベーター保守点検 422,400 円 清掃業務 160,037 円 		

	<p>空調機保守点検 212,300 円</p> <p>空調機自動制御機器保守点検 170,500 円</p> <p>空調機チラーユニット保守点検 215,600 円</p> <p>ピアノ保守点検 66,000 円</p> <p>公民館等建築物定期報告調査 2,838,000 円</p> <p>黒石公民館地下電気室変圧器 PCB 含有分析調査 313,500 円 ※</p> <p>・工事請負費</p> <p>黒石公民館風除室改修工事 2,717,000 円 ※</p> <p>黒石公民館自動ドア改修工事 1,246,300 円</p> <p>黒石公民館自動ドアガードレール改修工事 163,900 円</p> <p>黒石公民館奈落ピット湧水ポンプ改修工事 583,000 円 ※</p> <p>黒石公民館中央監視装置等バッテリー改修工事 402,600 円 ※</p> <p>黒石公民館センターホール照明改修工事 2,634,500 円 ※</p> <p>黒石公民館避雷設備接地極改修工事 484,000 円 ※</p> <p>六郷公民館浄化槽フローポンプ改修工事 429,000 円 ※</p> <p>◆黒石市普通建設計画の作成（5 か年計画）</p> <p>・7 月末に関係部署へ提出</p> <p>◆令和 4 年度の工事・修繕の事前調査</p> <p>・6/9（水）～ 7/9（金）</p> <p>各公民館・地区センターの工事・修繕箇所の調査</p> <p>◆公民館・地区センター敷地内通路等の除雪依頼</p> <p>・10/13（水）関係部署へ依頼</p> <p>◆社会教育施設の管理運営</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止対策の関係で、施設の利用を制限することになった際、速やかに各公民館・地区センター職員と連携し対応</p> <p>◆公民館・地区センター・社会教育課職員連絡会議 【中止】</p> <p>◆各地区協議会・公民館・地区センター・社会教育課合同会議 【中止】</p> <p>※執行率について</p> <p>会計年度任用職員配置に伴う人件費の増加、急を要した委託業務及び工事により、執行率が増加したもの。</p>
自己評価	A
評価理由	計画的に改修工事等を実施し、突発的に発生した工事等に対しても速やかに

	<p>実施することができた。</p> <p>コロナウイルス感染拡大の影響により、施設利用の制限に関して各公民館・地区センター職員と連絡調整を図り、速やかに対応できた。</p>
今後の取組	<p>社会教育課所管施設の老朽化が進んでいることから、当課としては限られた予算の中で適正な改修計画を立てて維持管理に努めるとともに、利用者の安全と利便性を確保する。</p> <p>各公民館・地区センターの運営においては各指定管理者や公民館・地区センター職員と連携し、必要に応じて指導・助言を行っていく。</p>

事業名	35	各公民館管理運営事業 (最重要項目①) 【継続】				
予算	当初	66,670 千円	決算	66,670 千円	予算執行率	100%
事業計画	①	各公民館の指定管理に係る業務				
		<ul style="list-style-type: none"> ・中郷公民館 8,308,000 円 ・六郷公民館 6,505,000 円 ・山形公民館 8,001,000 円 ・浅瀬石公民館 8,525,000 円 ・東公民館 8,177,000 円 ・中部公民館 9,672,000 円 ・牡丹平公民館 8,361,000 円 ・上十川公民館 9,121,000 円 				
事業実績	①	各公民館の指定管理に係る業務				
	◆	指定管理料決算額				
		<ul style="list-style-type: none"> ・中郷公民館 8,308,000 円 ・六郷公民館 6,505,000 円 ・山形公民館 8,001,000 円 ・浅瀬石公民館 8,525,000 円 ・東公民館 8,177,000 円 ・中部公民館 9,672,000 円 ・牡丹平公民館 8,361,000 円 ・上十川公民館 9,121,000 円 				
	◆	中郷公民館 利用者数 延べ 2,902 名				
		事業 (抜粋)				
		<ul style="list-style-type: none"> ・黒小キッズ自然体験隊 (子ども宿泊体験) 10/30 (土) 【16 名参加】 ・生きがい大学「さわやか長寿検収旅行」 11/19 (金) 【32 名参加】 ・地区各種団体主催事業支援 ほか 				

- ◆六郷公民館 利用者数 延べ3,260名
事業（抜粋）
 - ・ろくごう大発見クラブ 8/6（金）、12/24（金）【34名参加】
 - ・大人の食育料理教室 12/4（土）、1/15（土）【29名参加】
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

- ◆山形公民館 利用者数 延べ2,150名
事業（抜粋）
 - ・あそべ塾 5/15、7/10、10/16、11/6、12/11（土）【延べ122名参加】
 - ・健康教室 8/27（金）【10名参加】
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

- ◆浅瀬石公民館 利用者数 延べ1,303名
事業（抜粋）
 - ・健康教室 12/16（木）【20名参加】
 - ・公民館学習会 1/21（金）【12名参加】
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

- ◆東公民館 利用者数 延べ9,479名
事業（抜粋）
 - ・健康そば打ち講座 4/24（土）、6/19（土）、7/17（土）、
8/29（日）、10/23（土）、11/13（土）、
12/18（土）【延べ240名参加】
 - ・生活情報講座 8/10（火）【15名参加】
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

- ◆中部公民館 利用者数 延べ12,995名
事業（抜粋）
 - ・たいけんキッズ「ドローン体験」 7/22（木）【9名参加】
 - ・地区子ども会シニアリーダー会活動支援
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

- ◆牡丹平公民館 利用者数 延べ818名
事業（抜粋）
 - ・あそび隊 5/15、6/19、7/17、10/16、12/11、1/8 各土曜日
【延べ90名参加】
 - ・親子ケーキづくり教室 11/27（土）【20名参加】
 - ・地区各種団体主催事業支援 ほか

	<p>◆上十川公民館 利用者数 延べ4,897名 事業（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡ピクニック経路整備事業 5月～12月【60名参加】 ・コケスキーホルダー作り教室 12月【50名参加】 ・地区各種団体主催事業支援 ほか
自己評価	A
評価理由	<p>指定管理事業において、指定管理者及び公民館職員と連携を密にしながら施設の管理運営を行うことができた。</p> <p>各公民館においては、新型コロナウイルス感染症の影響により様々な事業が中止せざるを得ない状況で、制限緩和のタイミングを見計らいながら事業を開催できた。</p>
今後の取組	指定管理者及び公民館職員と連携を図りながら、公民館における効果的かつ円滑な活動の遂行と施設の維持管理に努める。

事業名	36	追子野木公民館管理運営事業 (最重要項目①)【継続】																														
予算	当初	6,764千円	決算	6,031千円 予算執行率 89.2%																												
事業計画	① 追子野木公民館の管理・運営に係る業務																															
事業実績	<p>① 追子野木公民館の管理・運営に係る業務</p> <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>3,858,773円</td> <td>・期末手当</td> <td>443,557円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>616,579円</td> <td>・報償費</td> <td>98,902円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>43,943円</td> <td>・消耗品費</td> <td>196,707円</td> </tr> <tr> <td>・燃料費</td> <td>182,554円</td> <td>・食糧費</td> <td>1,508円</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費</td> <td>288,298円</td> <td>・通信運搬費</td> <td>86,297円</td> </tr> <tr> <td>・手数料</td> <td>9,790円</td> <td>・委託料</td> <td>189,200円</td> </tr> <tr> <td>・使用料</td> <td>14,031円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◆主催事業（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教室 5/13（木）【13名参加】 ・園芸教室 7/11（日）【8名参加】 ・しめ縄作り教室 12/19（日）【10名参加】 				・報酬	3,858,773円	・期末手当	443,557円	・共済費	616,579円	・報償費	98,902円	・旅費	43,943円	・消耗品費	196,707円	・燃料費	182,554円	・食糧費	1,508円	・光熱水費	288,298円	・通信運搬費	86,297円	・手数料	9,790円	・委託料	189,200円	・使用料	14,031円		
・報酬	3,858,773円	・期末手当	443,557円																													
・共済費	616,579円	・報償費	98,902円																													
・旅費	43,943円	・消耗品費	196,707円																													
・燃料費	182,554円	・食糧費	1,508円																													
・光熱水費	288,298円	・通信運搬費	86,297円																													
・手数料	9,790円	・委託料	189,200円																													
・使用料	14,031円																															
自己評価	A																															
評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により様々な事業が中止せざるを得ない状況で、制限緩和のタイミングを見計らいながら事業を開催できた。																															
今後の取組	引き続き、公民館職員と連携を図りながら、予算内において円滑な施設の管理運営を行う。																															

事業名	37	黒石ほるぷ子ども館運営事業		【継続】		
予算	当初	5,933千円	決算	6,370千円	予算執行率	107.4%
事業計画	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 ・おはなしのじかん ・夏、冬休みお楽しみ会 ・絵本展示 ・図書選定会 ・図書の団体貸出 ・新刊図書情報紙の発行 ・読書需要調査 等					
事業実績	① 図書関連施設との連携、図書情報の共有、読書活動推進事業等の実施 ・報酬 1,500,188円 ・職員手当 239,198円 ・共済費 302,232円 ・報償費 1,257,906円 ・旅費 58,910円 ・消耗品費 78,975円 ・燃料費 292,730円 ・光熱水費 174,288円 ・通信運搬費 96,137円 ・委託料 371,138円 ・工事請負費 1,394,800円 ・備品購入費 119,997円 ・積立金 482,508円 工事請負費内訳 ・床暖房改修工事 1,210,000円 ・引込開閉器箱改修工事 184,800円 ◆主催事業（抜粋） ・おはなしのじかん 4月、6月、10月 第2土曜日実施【延べ31名参加】 9月、2月、3月 中止 ・夏休みちゃれんじ 7/21（水）【24名参加】（コースターをつくってみよう！） ・冬休みちゃれんじ 12/22（水）【19名参加】（クリスマスリースをつくろう！） ・絵本展示 4月～3月 毎月のテーマに沿って、新着本などを随時展示 ・図書選定会 5/8（土） 協力団体／読書クラブ水よう会 ・図書の団体貸出 たけみ保育園 【180冊】 ・新刊図書情報誌の発行 ほるぷ子ども館情報を発行（山形公民館広報紙に併載） ・読書需用調査 4月～3月 リクエストカードに記入してもらい、需要に合わせて図書を購入					

	<p>◆利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間 2,236 名 ・うち 市内を除く県内 120 名 <li style="padding-left: 100px;">県外 61 名
自己評価	A
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な事業を中止せざるを得ない状況下においても、制限緩和のタイミングを見計らいながら事業を開催することができた。
今後の取組	市立図書館との連携を図るとともに、子ども図書館としての当該施設の事業を強化しながら、子ども達が本に触れる機会を提供し、家庭における読書の習慣化を推進する。

事業名	38	青少年教育事業	(最重要項目②)【継続】			
予算	当初	749 千円	決算	316 千円	予算執行率	42.2%
事業計画	<p>① 高校生ボランティア活動表彰業務 (年 1 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰審査会の実施、賞状授与、意識啓発 <p>② 少年団体育成指導委員関連業務 (年 2 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の実施、青少年人材育成関連事業への指導・助言・参画、リーダー会等少年団体への指導による青少年の育成 <p>③ 銀河宇宙探検隊事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然に対する興味や関心を高めることを目的とした自然環境体験学習 (天文教室) の実施 					
事業実績	<p>① 高校生ボランティア活動表彰業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 18,000 円 <p>◆高校生ボランティア活動表彰審査会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/13 (木) 黒石市教育委員会会議室 【表彰者数 7 名】 <p>② 少年団体育成指導委員関連業務</p> <p>◆少年団体育成指導委員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/22 (火)、8/6 (金)、10/4 (月) 黒石市教育委員会会議室 <p>③ 銀河宇宙探検隊事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務手当 121,395 円 ・報償費 70,000 円 ・消耗品費 43,046 円 ・通信運搬費 25,899 円 ・保険料 24,600 円 ・使用料 3,400 円 					

	<p>・負担金 10,000 円</p> <p>◆銀河宇宙探検隊</p> <p>【講師】黒石すばるの会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 / 8 (土) 中・高校生事前研修会 【5名参加】 ・ 7 / 3 (土) 入隊式・夏の星空キャンプ 【17名参加】 ・ 10 / 2 (土) ロマントピア天文台へ行こう！ 【15名参加】 ・ 11 / 6 (土) 自宅観察のまとめ 【14名参加】 ・ 11 / 28 (日) 1年間のまとめ・帰船式 【11名参加】 <p>※執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、銀河宇宙探検隊が2回中止となったこと、また、県外からの講師が不参加となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	銀河宇宙探検隊では、新型コロナウイルス感染症の影響により2回中止となり5回の開催となったが、新たに6名が加わり小・中学生の参加者が17名となった。天体観測をとおして上級生が下級生に優しく指導する場面などがあり、学校や学年の垣根を超えた交流から人材育成につながっていると感じた。
今後の取組	興味・関心を持って参加している小学生隊員も少なくないため、引き続き講師とプログラムの内容を吟味しながら、参加者の満足度を上げるプログラムの検討、事業のステップアップや充実化を図る。

事業名	39	未来を担うリーダー養成研修会事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	1,167千円	決算 289千円 予算執行率 24.8%
事業計画	①	中・高校生を対象としたリーダー養成研修会(年1回)	・研修、体験活動を通して多種多様に活躍する少年リーダーの養成
	②	小学生を対象とした子ども宿泊体験学習会の実施(各地区1回)	・市内小学校4~6年生対象に各公民館及び地区センターでの宿泊を通じた学習会の実施
事業実績	①	中・高校生を対象としたリーダー養成研修会	・時間外勤務手当 43,992円 ・報償費 24,000円 ・費用弁償 2,183円
		※新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し中止。	
	◆	少年団体育成指導委員との打合せ会議	・報償費 39,000円 ・費用弁償 3,182円

	<p>【第1回会議】・6/22（火） 於：黒石市教育委員会会議室 ・内容 令和3年度事業計画について</p> <p>② 小学生を対象とした子ども宿泊体験学習会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 33,000 円 ・ 消耗品費 72,571 円 ・ 食糧費 58,173 円 ・ 通信運搬費 1,750 円 ・ 保険料 10,810 円 <p>◆子ども宿泊体験学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中郷公民館・中部公民館・西部地区センター（黒石小学校学区合同） 10/30（土）【16名参加】 ・ 山形公民館 11/20（土）【9名参加】 ・ 六郷公民館 11/20（土）・21（日）【10名参加】 <p>※黒石東小学校区として浅瀬石・東・牡丹平・追子野木は合同開催の予定で、上十川公民館は単独での開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止とした。</p> <p>※執行率について 新型コロナウイルス感染症の影響により、未来を担うリーダー養成研修会が中止となり、子ども宿泊体験学習会も5地区で中止となったため。</p>
自己評価	A
評価理由	<p>① 未来を担うリーダー養成研修会 市内外の中・高校生へ事業のチラシ配布を行うなど開催に向けて準備作業を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。</p> <p>② 子ども宿泊体験学習会 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、日帰りの学習会を含め10地区中5地区で実施することができた。昨年度に続いて中止となったものの、黒石東小学校区の4地区が合同開催を試みた。学校の協力体制も整えられ、地域と子どもたち、そして学校との新しいつながりの形が現実味を帯びたと感じている。また、実施した地区では地区のシニアリーダー会をはじめ、各種団体の協力もあり、地域全体で子どもたちを育み、参加者の協調性・自立性が高められていると感じられた。</p>
今後の取組	<p>① 未来を担うリーダー養成研修会 2年連続で中止となったものの、精神的なたくましさや忍耐力、協調性、自主性を養うとともに人と人とのつながりの大切さを感じさせ、子ども会や地域で活躍するシニアリーダーの資質向上を図ることを目的としており、コロナ禍の中でも開催できるよう、開催方法等を検討していく。</p> <p>② 子ども宿泊体験学習会 子どもたちが地域や公民館・地区センターとの関わりや未来を担うリーダ</p>

	一養成研修会への参加など、社会とつながりを広めるために必要な事業であるため、宿泊・日帰りでの開催を含め引き続き公民館・地区センターと連携して事業を実施していく。
--	--

事業名	40	魅力ある子ども会の体制づくり事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	174千円	決算 157千円 予算執行率 90.2%
事業計画	① 「子ども会がない・魅力を感じない・加入方法が分からない」対策事業 ・PRチラシの作成・配布、市子ども会育成連合会・地区子ども会育成会・シニアリーダー会・公民館等との連携による関係組織の強化		
事業実績	① 「子ども会がない・魅力を感じない・加入方法が分からない」対策事業 ・時間外勤務手当 137,676円 ・消耗品費 19,558円 ◆子ども会活動PRチラシの作成 黒石市教育委員会と黒石市子ども会育成連合会が連携してPRチラシを作成し、チラシの配布を実施した。 ◆新入学説明会でのPR活動（市内4小学校） 黒石市子ども会育成連合会役員が小学校を訪問し、新入学説明会で子ども会活動のPRを実施した。 ・11/4（木） 黒石小学校 【101名】 ・11/12（金） 黒石東小学校 【81名】 ・11/17（水） 六郷小学校 【24名】 ・11/19（金） 東英小学校 【14名】		
自己評価	A		
評価理由	PRチラシの作成及び広報市子連の発行、小学校訪問など、情報発信面での推進を図ることができたとともに、子ども会組織の活性化に向けた市子ども会育成連合会内の意識の高まりを感じることができた。		
今後の取組	市子ども会育成連合会の情報発信活動は3年目ということもあり、子ども会への加入率向上の効果はまだ見えていないが、子ども会の認知度向上や子ども会活動の環境の充実には時間を要することから、子どもたちの人材育成とあわせて引き続き支援をしていく。		

事業名	41	市民文化会館運営事業	【継続】
予算	当初	2,312千円	決算 2,187千円 予算執行率 94.6%
事業計画	① 市民文化会館の維持管理		

事業実績	① 市民文化会館の維持管理 ・消耗品費 77,000 円 ・光熱水費 29,062 円 ・通信運搬費 63,619 円 ・委託料 1,937,936 円 ・使用料 78,144 円 ・積立金 1,218 円 ◆主な業務として ・委託料 自家用電気工作物保安管理業務 487,476 円 自動ドア保守管理業務 88,000 円 防災設備点検業務 495,000 円 電波障害解消施設保守点検業務 330,000 円 ピアノ（ベーゼンドルファ）保守点検業務 38,500 円 文化会館管理業務 498,960 円	
	自己評価	A
評価理由	主に最低限必要な委託業務を行い、休館中の文化会館を維持管理した。	
今後の取組	引き続き、限られた予算の中において最低限必要な維持管理業務を行う。	

事業名	42	青少年相談センター事業		【継続】	
予算	当初	3,675 千円	決算	3,502 千円	予算執行率 95.3%
事業計画	① 街頭巡回指導 ② 有害図書類の把握 ③ 非行防止キャンペーン ④ 指導員の資質向上を図るための研修会へ参加				
事業実績	① 街頭巡回指導 ・専任指導員（1名）単独巡回 延べ192回 ・指導員＋専任指導員同行巡回 延べ175回【延べ363名参加】 4月 巡回14回【延べ29名参加】 5月 巡回18回【延べ37名参加】 6月 巡回15回【延べ35名参加】 7月 巡回14回【延べ34名参加】 8月 巡回16回【延べ40名参加】 9月 巡回16回【延べ36名参加】 10月 巡回17回【延べ33名参加】 11月 巡回17回【延べ27名参加】 12月 巡回16回【延べ32名参加】 1月 巡回11回【延べ21名参加】 2月 巡回9回【延べ15名参加】 3月 巡回12回【延べ24名参加】 ・指導回数 延べ73件【延べ251名に指導】 自転車無灯火 16件 帰宅指導 36件 自転車二人乗り 3件 街頭指導 14件 その他 4件 ② 有害図書類の把握				

	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員が巡回時において、有害図書自動販売機の設置に関して状況確認を行っており、現在、市内には有害図書自動販売機は1台も設置されていない。 <p>③ 非行防止キャンペーン（特別巡回指導）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒石警察署、市教育委員会指導課、青少年相談センターによる市内小学校での朝のあいさつ運動・見守り指導を実施 ・横町夜店まつりなどにおいて、特別巡回を実施 <p>④ 指導員の資質向上を図るための研修会へ参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症拡大を考慮し、主催者側の判断により各種研修会が中止となった。 <table border="0"> <tr> <td>・報酬</td> <td>1,955,290円</td> <td>・職員手当等</td> <td>338,100円</td> </tr> <tr> <td>・時間外勤務手当</td> <td>21,667円</td> <td>・共済費</td> <td>364,145円</td> </tr> <tr> <td>・報償費</td> <td>726,000円</td> <td>・旅費</td> <td>19,869円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>10,192円</td> <td>・通信運搬費</td> <td>29,730円</td> </tr> <tr> <td>・保険料</td> <td>27,030円</td> <td>・負担金</td> <td>10,000円</td> </tr> </table>	・報酬	1,955,290円	・職員手当等	338,100円	・時間外勤務手当	21,667円	・共済費	364,145円	・報償費	726,000円	・旅費	19,869円	・消耗品費	10,192円	・通信運搬費	29,730円	・保険料	27,030円	・負担金	10,000円
・報酬	1,955,290円	・職員手当等	338,100円																		
・時間外勤務手当	21,667円	・共済費	364,145円																		
・報償費	726,000円	・旅費	19,869円																		
・消耗品費	10,192円	・通信運搬費	29,730円																		
・保険料	27,030円	・負担金	10,000円																		
自己評価	A																				
評価理由	専任指導員の積極的な巡回指導と巡回指導員の献身的な協力の下、年間を通して非行防止活動を行うことができた。																				
今後の取組	引き続き、市教育委員会指導課及び黒石警察署との連携を強化し、子どもたちに関する情報共有を図りながら非行防止活動に努める。																				

事業名	43	西部地区センター管理事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	8,287千円	決算	8,287千円	予算執行率	100%
事業計画	① 西部地区センターの指定管理に係る業務					
事業実績	<p>① 西部地区センターの指定管理に係る業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 8,287,000円 <p>◆西部地区センター指定管理料決算額 8,287,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 延べ5,265名 <p>◆事業（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せいぶふれあい体験キッズ 6/7(月)、8/6(金)、10/29(金)、12/4(土)【延べ140名参加】 ・西部地区高齢者教室 5/21(金)、7/15(木)、10/11(月)、 					

	11/19 (金)、1/21 (金)、3/18 (金) 【延べ110名参加】 ・地区各種団体主催事業支援 ほか
自己評価	A
評価理由	指定管理事業において、指定管理者及び公民館職員と連携を密にしながら施設の管理運営を行うことができた。 地区センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により様々な事業が中止せざるを得ない状況で、制限緩和のタイミングを見計らいながら事業を開催できた。
今後の取組	指定管理者及びセンター職員と連携を図りながら、効果的かつ円滑に施設の維持管理及び地区センター業務の遂行に努める。

4 文化スポーツ課

事業名	44	伝統的建造物群保存地区基盤強化事業 (最重要項目①) 【継続】
予算	当初 9,166千円	決算 15,617千円 予算執行率 170.4%
事業計画	① 伝統的建造物の修理に対し歴史的景観保存事業補助金を交付 ・鳴海家住宅屋根・検査室修理工事 ・松村家住宅土蔵修理工事 (追加申請)	
事業実績	① 鳴海家住宅屋根・検査室修理工事及び松村家住宅土蔵修理工事に対し補助金を交付した。 【事業費15,616,435円 うち国9,792,000円】 時間外勤務手当 37,632円 旅費 (費用弁償) 17,638円 消耗品費 16,165円 歴史的景観保存事業補助金 15,545,000円 ※ 執行率について 松村家住宅土蔵修理工事を追加申請したことにより増となる。	
自己評価	A	
評価理由	鳴海家住宅屋根・検査室修理及び松村家住宅土蔵修理工事に対して適切に補助金を交付し、建物の保存及び景観向上に努めることができた。	
今後の取組	今後も継続して保存地区内の修理・修復について補助金を活用し進めていく。また、保存地区内の所有者に対して指導・助言を行い、景観維持・向上に努める。	

事業名	45	伝統的建造物群保存地区保存活用事業 (最重要項目①)【継続】																		
予算	当初	1,798千円	決算	6,175千円	予算執行率	343.4%														
事業計画	① 伝統的建造物群保存地区の防災設備の維持管理 ・ポンプ、消火設備、グループモニター、消火器 ② 環境物件の維持管理等に対し歴史的景観保存事業補助金を交付 ③ 歴史的景観保存基金寄附金及び基金の管理																			
事業実績	① 中町地区消火設備用ポンプ及びこみせ内に設置した易操作性1号消火栓点検(5月・12月)、消火器更新を行った。 ② 鳴海家・高橋住宅の庭園の維持管理及び自火報点検費用に対し、補助を行った。 ③ ふるさと納税による寄附金を基金へ4,828,000円積み立てた。 <div style="text-align: right;">【事業費 6,174,274円】</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">消耗品費</td> <td style="text-align: right;">30,175円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">536,250円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">356,719円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">130,680円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: right;">50,000円</td> </tr> <tr> <td>歴史的景観保存補助金</td> <td style="text-align: right;">244,000円</td> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td style="text-align: right;">4,826,450円</td> </tr> </table> ※ 執行率について ふるさと納税による寄附金を歴史的景観保存基金へ積立金の増による。						消耗品費	30,175円	委託料	536,250円	使用料及び賃借料	356,719円	備品購入費	130,680円	負担金	50,000円	歴史的景観保存補助金	244,000円	積立金	4,826,450円
消耗品費	30,175円																			
委託料	536,250円																			
使用料及び賃借料	356,719円																			
備品購入費	130,680円																			
負担金	50,000円																			
歴史的景観保存補助金	244,000円																			
積立金	4,826,450円																			
自己評価	A																			
評価理由	① 保守点検は適正に行われ異常は無く、消火器も納品され設置された。 ② 庭園は良好な景観を維持されており、冬期間を除き一般公開された。 また、自火報についても異常は無かった。 ③ 4,826,450円の寄附金が寄せられた。																			
今後の取組	防災設備及び庭園は良好に維持管理されていて、長期的に保全・保存が図られるよう所有者へ支援を継続していく。																			

事業名	46	国指定文化財管理事業 (最重要項目①)【継続】				
予算	当初	9,358千円	決算	9,609千円	予算執行率	102.7%
事業計画	① 名勝金平成園(澤成園)を管理運営し公開 ・庭園及び施設の保全維持 ・公開及び利用促進 ② 重要文化財高橋家住宅の維持管理に対して補助金を交付					
事業実績	① 委託業者やこみせ観光ボランティアガイドと連携・協力をしながら庭園及					

	<p>び建物の適切な維持管理を実施した。市ホームページ及びFacebook等を活用し、一般公開・イベントの周知を行った。</p> <p style="text-align: right;">【事業費 9,608,584円】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>非常勤職員報酬</td><td style="text-align: right;">1,549,952円</td></tr> <tr><td>期末手当</td><td style="text-align: right;">265,776円</td></tr> <tr><td>時間外勤務手当</td><td style="text-align: right;">39,977円</td></tr> <tr><td>社会保険料（報酬）</td><td style="text-align: right;">302,271円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">99,716円</td></tr> <tr><td>印刷製本費</td><td style="text-align: right;">102,300円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">488,318円</td></tr> <tr><td>修繕料</td><td style="text-align: right;">814,000円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td style="text-align: right;">50,422円</td></tr> <tr><td>委託料（金平成園・自火報保守点検業務）</td><td style="text-align: right;">85,800円</td></tr> <tr><td>委託料（金平成園・建物保全、雪下ろし業務）</td><td style="text-align: right;">962,500円</td></tr> <tr><td>委託料（金平成園・庭園保全業務）</td><td style="text-align: right;">3,427,600円</td></tr> <tr><td>委託料（金平成園・清掃業務）</td><td style="text-align: right;">95,200円</td></tr> <tr><td>委託料（金平成園・受付等業務）</td><td style="text-align: right;">729,432円</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td style="text-align: right;">100,320円</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td style="text-align: right;">495,000円</td></tr> </table>	非常勤職員報酬	1,549,952円	期末手当	265,776円	時間外勤務手当	39,977円	社会保険料（報酬）	302,271円	消耗品費	99,716円	印刷製本費	102,300円	光熱水費	488,318円	修繕料	814,000円	通信運搬費	50,422円	委託料（金平成園・自火報保守点検業務）	85,800円	委託料（金平成園・建物保全、雪下ろし業務）	962,500円	委託料（金平成園・庭園保全業務）	3,427,600円	委託料（金平成園・清掃業務）	95,200円	委託料（金平成園・受付等業務）	729,432円	使用料及び賃借料	100,320円	工事請負費	495,000円
非常勤職員報酬	1,549,952円																																
期末手当	265,776円																																
時間外勤務手当	39,977円																																
社会保険料（報酬）	302,271円																																
消耗品費	99,716円																																
印刷製本費	102,300円																																
光熱水費	488,318円																																
修繕料	814,000円																																
通信運搬費	50,422円																																
委託料（金平成園・自火報保守点検業務）	85,800円																																
委託料（金平成園・建物保全、雪下ろし業務）	962,500円																																
委託料（金平成園・庭園保全業務）	3,427,600円																																
委託料（金平成園・清掃業務）	95,200円																																
委託料（金平成園・受付等業務）	729,432円																																
使用料及び賃借料	100,320円																																
工事請負費	495,000円																																
自己評価	A																																
評価理由	名勝金平成園（澤成園）は良好に維持・保全され、165日間（9月休園）の一般公開で1,250名が来園した。																																
今後の取組	今後も適切な維持管理・保全を行うとともに魅力ある金平成園の情報発信を行い、入園者の増加に努める。																																

事業名	47	市指定文化財保存活用事業 （最重要項目①）【継続】				
予算	当初	1,308千円	決算	1,268千円	予算執行率	96.9%
事業計画	① 「歴史文化で結ぶ交流宣言」による関連事業 ② 文化財標柱等設置工事					
事業実績	① 「歴史文化で結ぶ交流宣言」による交流イベント（岩手県久慈市） ※新型コロナウイルス感染症拡大のため開催中止 「黒石陣屋」御城印印刷 500枚 ② 文化財標柱等設置工事 ・薬師寺の石割カエデの標柱 ・赤坂の庚申塔の標柱 ・安入のハリギリの説明板 ・獅子が沢のしし石の説明板					

		【事業費 1,267,109円】
	時間外勤務手当	72,205円
	消耗品費	177,404円
	印刷製本費	17,600円
	工事請負費	999,900円
自己評価	A	
評価理由	② 経年による老朽化している標柱等を修繕することができた。	
今後の取組	① 交流イベントについては、各市町村との連携を図り継続する。 ② 標柱等については現地確認を行ったうえで、修繕等を実施していきたい。	

事業名	48	歴史講座事業	(最重要項目②)【継続】			
予算	当初	36千円	決算	35千円	予算執行率	97.2%
事業計画	① 歴史講座の実施(全3回)					
事業実績	① 令和3年度歴史講座(11/11, 17, 24) 第1講「金平成園について①」～日本庭園の流れ～ 参加者 8名 第2講「金平成園について②」～大石武学流庭園について～ 参加者11名 第3講「金平成園について③」～旧加藤家住宅・その他の建物について～ 参加者11名 <div style="text-align: right;">【事業費 34,315円】</div> 時間外勤務手当 32,005円 消耗品費 2,310円					
自己評価	A					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を延期したが、感染症対策を講じ開催することができた。延べ30名が受講し、金平成園の知識を深めてもらうことができた。					
今後の取組	継続して歴史講座を開催することにより、市民の方に黒石市の歴史や文化について広く周知を行っていく。					

事業名	49	歴史的景観保存審議会事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	87千円	決算	39千円	予算執行率	44.8%
事業計画	① 歴史的景観保存審議会の開催					
事業実績	① 黒石市歴史的景観保存審議会 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面による開催とした。 ・案件 伝統的建造物保存地区内住宅新築工事における現状変更について					

	<p>・報告 令和3年度保存修理工事について</p> <p style="text-align: right;">【事業費 38,810円】</p> <p>委員報酬 36,500円</p> <p>消耗品費 2,310円</p> <p>※ 執行率について 書面開催により、費用弁償を減額補正した。</p>
自己評価	A
評価理由	書面での開催としたが、審議員からの適切な意見をいただき、検討した結果をもとに答申することができた。
今後の取組	歴史的景観の保存と向上を図るため、継続して実施する。

事業名	50	文化財保護審議会事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初	31千円	決算	28千円	予算執行率 90.3%
事業計画	① 文化財保護審議会の開催				
事業実績	<p>① 令和3年度第1回黒石市文化財保護審議会（令和4年1月31日）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止 委嘱状の送付及び書面表決による組織編成を実施した。</p> <p style="text-align: right;">【事業費 27,500円】</p> <p>委員報酬 27,500円</p>				
自己評価	A				
評価理由	新型コロナウイルス感染症の影響により書面での開催としたが、滞りなく審議委員の委嘱及び組織編成を行った。				
今後の取組	今後も文化財保護のため、継続して開催する。				

事業名	51	松の湯交流館黒松管理事業	(最重要項目①)【継続】		
予算	当初	151千円	決算	0千円	予算執行率 0%
事業計画	① 松の湯交流館黒松の管理				
事業実績	<p>① 黒松雪下ろしの業務委託 黒松への積雪が顕著でなかったことから未実施</p> <p style="text-align: right;">【事業費 0円】</p>				
自己評価	—				
評価理由	黒松への積雪が顕著でなかったことから未実施				
今後の取組	降雪・積雪量及び黒松の状況を見極め、継続して実施する。				

事業名	52	黒石市文化賞等授与事業 (最重要項目③) 【継続】														
予算	当初	440千円	決算	193千円	予算執行率	43.9%										
事業計画	① 黒石市文化賞等の授与															
事業実績	<p>① 黒石市文化賞等の授与 黒石市文化賞等受賞者審議会の報告に基づき受賞者を決定したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため授与式を中止とした。後日、受賞者に賞状・メダルを配布した。 文化奨励賞 21名</p> <p style="text-align: right;">【事業費 192,570円】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">委員報酬</td> <td style="text-align: right;">23,000円</td> </tr> <tr> <td>事業報償</td> <td style="text-align: right;">55,440円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">17,685円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">89,650円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">6,795円</td> </tr> </table> <p>※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種大会が中止となり受賞者数の見込より実績が下回ったことや、授与式が中止となり予算の支出が伴わなかったため。</p>						委員報酬	23,000円	事業報償	55,440円	消耗品費	17,685円	印刷製本費	89,650円	通信運搬費	6,795円
委員報酬	23,000円															
事業報償	55,440円															
消耗品費	17,685円															
印刷製本費	89,650円															
通信運搬費	6,795円															
自己評価	A															
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため授与式を中止としたが、後日、受賞者に賞状・メダルを配布したことで、今後の活動の励みとなった。															
今後の取組	継続して表彰を続けることで、芸術文化活動への意欲の高揚につなげたい。															

事業名	53	黒石少年少女合唱団育成事業 (最重要項目③) 【継続】										
予算	当初	485千円	決算	141千円	予算執行率	29.1%						
事業計画	① 定期演奏会の開催 (通常練習：週1回 特別練習：年4回) ② 入退団式の開催											
事業実績	<p>① 定期演奏会・特別練習 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 通常練習 2回 (11月・12月)</p> <p>② 入退団式 R4.1.15</p> <p style="text-align: right;">【事業費 140,213円】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">時間外勤務手当</td> <td style="text-align: right;">88,713円</td> </tr> <tr> <td>事業報償</td> <td style="text-align: right;">21,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">1,980円</td> </tr> </table>						時間外勤務手当	88,713円	事業報償	21,000円	消耗品費	1,980円
時間外勤務手当	88,713円											
事業報償	21,000円											
消耗品費	1,980円											

	通信運搬費 業務用備品 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期演奏会等が中止となり予算の支出が伴わなかったため。	10,540円 17,980円
自己評価	B	
評価理由	コロナ禍において通常練習を実施したことで、団員の技術向上が図られた。その反面、通常練習の実施方法について工夫する余地があった。	
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。	

事業名	54	黒石市文化祭補助金事業	(最重要項目③)【継続】			
予算	当初	893千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	① 黒石市民文化祭開催に係る経費の一部を補助金として交付					
事業実績	① 黒石市民文化祭開催に係る経費の一部を補助金として未交付 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 【事業費 0円】 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、黒石市民文化祭が中止となり予算の支出が伴わなかったため。					
自己評価	—					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。					

事業名	55	文化振興事業	(最重要項目③)【継続】			
予算	当初	1,104千円	決算	3,229千円	予算執行率	292.5%
事業計画	① 文化振興の支援を円滑に進めるための事務処理を行う					
事業実績	① 文化振興の支援に関する事務費 【事業費 3,228,065円】 時間外勤務手当 21,770円 消耗品費 33,716円 通信運搬費 1,261円 文化振興基金積立金 3,171,318円 ※ 執行率について 教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金や山田栄一著作権料を文化振興基金に積み立てたため。					

自己評価	A
評価理由	本市の文化振興に必要となる財源を確保することができた。
今後の取組	教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金を有効活用し、本市の文化振興を推進する。

事業名	56	黒石市スポーツ賞等授与事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	360千円	決算	234千円	予算執行率	65.0%
事業計画	① 黒石市スポーツ賞等の授与					
事業実績	<p>① 黒石市スポーツ賞等の授与</p> <p>黒石市スポーツ賞等受賞者審議会の報告に基づき受賞者を決定したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため授与式を中止とした。後日、受賞者に賞状・メダル等を配布した。</p> <p>スポーツ功労賞1名・スポーツ賞29名・スポーツ奨励賞26名</p> <p style="text-align: right;">【事業費 233,597円】</p> <p>委員報酬 18,500円</p> <p>事業報償 129,525円</p> <p>消耗品費 43,552円</p> <p>印刷製本費 13,750円</p> <p>通信運搬費 28,270円</p> <p>※ 執行率について</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種大会が中止となり受賞者数の見込みより実績が下回ったことや、授与式が中止となり予算の支出が伴わなかったため。</p>					
自己評価	A					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため授与式を中止としたが、後日、受賞者に賞状・メダルを配布したことで、今後の活動の励みとなった。					
今後の取組	継続して表彰を続けることで、スポーツ活動への意欲の高揚につなげたい。					

事業名	57	文化財・景観資産めぐりウォーキング事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	21千円	決算	17千円	予算執行率	81.0%
事業計画	① 文化財・景観資産めぐりウォーキングの開催 6月～10月 (2回)					
事業実績	<p>① 文化財・景観資産めぐりウォーキング</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p style="text-align: right;">【事業費 16,202円】</p> <p>時間外勤務手当 16,202円</p>					

	※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。
自己評価	—
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。

事業名	58	スポーツ教室事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	69千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	① スポーツ・レクリエーション教室の開催 2月～3月 (5回)					
事業実績	① ソフトテニス教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				【事業費 0円】	
	※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。					
自己評価	—					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。					

事業名	59	スポーツ推進委員会事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	204千円	決算	126千円	予算執行率	61.8%
事業計画	① スポーツ推進委員の研修実施 ② スポーツ推進委員による市内各種団体へのスポーツ・レクリエーション実技指導					
事業実績	① スポーツ推進委員の研修実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ② スポーツ推進委員による市内各種団体へのスポーツ・レクリエーション実技指導 7団体 計14回 (小学校、公民館)				【事業費 125,264円】	
	時間外勤務手当				25,508円	
	事業報償				63,000円	
	消耗品費				3,502円	
	通信運搬費				3,354円	

	負担金 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。	29,900円
自己評価	A	
評価理由	昨年度同様に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、小学校クラブ活動や市内の各種団体からの依頼が減少したが、スポーツ・レクリエーション実技指導をとおして一市民スポーツ推進の一助となった。	
今後の取組	市内の小中学校及び市内の各種団体会からスポーツ・レクリエーションの実技指導の依頼に対応するとともに、スポーツ推進委員の自己啓発のため、各種研修会へ参加を促す。	

事業名	60	青森県民駅伝競走大会事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	431千円	決算	0千円	予算執行率	0%
事業計画	① 第29回青森県民駅伝競走大会への出場支援					
事業実績	① 第29回青森県民駅伝競走大会への出場支援 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 【事業費 0円】 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。					
自己評価	—					
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。					

事業名	61	学校施設開放事業	(最重要項目①)【継続】			
予算	当初	300千円	決算	107千円	予算執行率	35.7%
事業計画	① 市内5小中学校での学校施設開放の実施					
事業実績	① 市内5小中学校での学校施設開放の実施 利用団体数 39団体 利用者数 延20,166名 【事業費 106,613円】 時間外勤務手当 12,440円 燃料費 57,634円 通信運搬費 6,839円 工事請負費 29,700円					

	※ 執行率について 燃料費の見込みより実績が下回ったため。
自己評価	B
評価理由	市民にスポーツ活動の場を提供することで、一市民一スポーツ推進の一助となったが、更なるスポーツ環境の整備を図ることが必要である。
今後の取組	市内4小学校2中学校で、学校施設開放事業が実施できるよう、必要な措置を講じていく。

事業名	62	青森県民体育大会事業	(最重要項目①)【継続】
予算	当初	3,363千円	決算 0千円 予算執行率 0%
事業計画	① 第76回市町村対抗青森県民体育大会への出場支援		
事業実績	① 第76回市町村対抗青森県民体育大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 【事業費 0円】 ※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。		
自己評価	—		
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。		

事業名	63	運動公園有料施設管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	5,453千円	決算 5,629千円 予算執行率 103.2%
事業計画	① 運動公園有料施設の維持管理の運営		
事業実績	① 運動公園有料施設の維持管理の運営 【事業費 5,628,562円】 光熱水費 1,719,596円 通信運搬費 67,834円 委託料 2,943,088円 AED借上料 82,944円 工事請負費 815,100円		
自己評価	A		
評価理由	運動公園有料施設の維持管理に必要な修繕や警備保障等を実施したことで、施設の環境整備を図った。		

今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図る。
-------	--

事業名	64	スポーツ振興事業	(最重要項目①)【継続】																
予算	当初	446千円	決算 1,377千円 予算執行率 308.7%																
事業計画	① スポーツ振興を推進するための事務処理や、スポーツ・レクリエーションの実技指導																		
事業実績	① スポーツ振興を推進するための事務処理や、スポーツ・レクリエーションの実技指導 <div style="text-align: right;">【事業費 1,376,567円】</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">時間外勤務手当</td> <td style="text-align: right;">120,392円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">消耗品費</td> <td style="text-align: right;">44,847円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">燃料費</td> <td style="text-align: right;">30,982円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">18,796円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">保険料</td> <td style="text-align: right;">16,530円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負担金</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">補助金</td> <td style="text-align: right;">60,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">積立金</td> <td style="text-align: right;">1,075,020円</td> </tr> </table> <p>※ 執行率について 教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金を、スポーツ振興基金に積み立てたため。</p>			時間外勤務手当	120,392円	消耗品費	44,847円	燃料費	30,982円	通信運搬費	18,796円	保険料	16,530円	負担金	10,000円	補助金	60,000円	積立金	1,075,020円
時間外勤務手当	120,392円																		
消耗品費	44,847円																		
燃料費	30,982円																		
通信運搬費	18,796円																		
保険料	16,530円																		
負担金	10,000円																		
補助金	60,000円																		
積立金	1,075,020円																		
自己評価	A																		
評価理由	本市のスポーツ振興に必要となる財源を確保することができた。																		
今後の取組	教育環境整備（文化スポーツ）に寄せられた寄附金を有効活用し、本市のスポーツ振興を推進する。																		

事業名	65	市民運動会事業	(最重要項目①)【継続】
予算	当初	514千円	決算 0千円 予算執行率 0%
事業計画	① 市民運動会の開催（市内10地区対抗）8月		
事業実績	① 市民運動会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <div style="text-align: right;">【事業費 0円】</div> <p>※ 執行率について 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業が中止となり予算の支出が伴わなかったため。</p>		

自己評価	—
評価理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
今後の取組	国及び県の示す感染防止対策マニュアルに基づき実施する。

事業名	66	スポカルイン黒石管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	319千円	決算 3,908千円 予算執行率 1,225.1%
事業計画	① スポカルイン黒石の維持管理の運営		
事業実績	① スポカルイン黒石の維持管理の運営 <div style="text-align: right;">【事業費 3,907,094円】</div> 修繕料 1,405,250円 委託料 2,387,000円 AED借上料 82,944円 工事請負費 31,900円 ※ 執行率について 事業実施のため、修繕料及び委託料を補正等で対応したため。		
自己評価	A		
評価理由	スポカルイン黒石の維持管理に必要な修繕や委託料等を実施したことで、施設の環境整備を図った。		
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図る。		

事業名	67	スポーツ交流センター管理事業	(最重要項目②)【継続】
予算	当初	1,326千円	決算 2,351千円 予算執行率 177.3%
事業計画	① スポーツ交流センターの維持管理の運営		
事業実績	① スポーツ交流センターの維持管理の運営 <div style="text-align: right;">【事業費 2,350,971円】</div> 修繕料 80,300円 委託料 504,727円 AED借上料 82,944円 工事請負費 1,683,000円 ※ 執行率について 事業実施のため、工事請負費を予備費充用で対応したため。		
自己評価	A		
評価理由	スポーツ交流センターの維持管理に必要な工事や委託料等を実施したことで、施設の環境整備を図った。		

今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図る。
-------	--

事業名	68	武道場管理事業	(最重要項目②)【継続】	
予算	当初	86千円	決算	134千円
			予算執行率	155.8%
事業計画	① 武道場の維持管理の運営			
事業実績	① 武道場の維持管理の運営 <div style="text-align: right;">【事業費 133,592円】</div> 委託料 50,000円 AED借上料 83,592円 ※ 執行率について 事業実施のため、委託料を予算流用及び予備費充用で対応したため。			
自己評価	A			
評価理由	武道場の維持管理に必要な委託料や借上料を実施したことで、施設の環境整備を図った。			
今後の取組	既存の施設を有効に利活用し、市民がスポーツに親しむことができる環境の整備を図る。			

事業名	69	市体育施設指定管理事業	(最重要項目②)【継続】	
予算	当初	107,616千円	決算	108,916千円
			予算執行率	101.2%
事業計画	① 指定管理者制度を導入し市体育施設の適切な管理運営を行う。			
事業実績	① 指定管理者制度を導入し市体育施設の適切な管理運営を行った。 (1) スポカルイン黒石 合計利用者数：46,471名 ○アリーナ : 221件 9,907名 ○一般開放 : 203件 5,045名 ○会議室(大・中) : 556件 10,986名 ○親子アリーナ : 443件 4,609名 ○フィットネストレーニング室 : 14,402名 ○健康ウォーク : 1,522名 (2) 黒石運動公園 合計利用者数：1,461件 27,552名 ○野球場 : 90件 5,348名 ○陸上競技場 : 83件 5,742名 ○庭球場 : 812件 7,285名			

	<p>○弓道場 : 402件 839名</p> <p>○運動広場 : 16件 798名</p> <p>○多目的芝生広場 : 17件 210名</p> <p>○プール : 29日 6,288名</p> <p>○黒石小学校プール学習 : 12日 1,042名</p> <p>(3) スポーツ交流センター</p> <p>合計利用者数 : 1,528件 31,717名</p> <p>○アリーナ : 943件 28,006名</p> <p>○音楽室 : 24件 81名</p> <p>○調理室 : 70件 348名</p> <p>○研修室 : 72件 430名</p> <p>○会議室 : 325件 2,389名</p> <p>○工作室 : 94件 463名</p> <p>(4) 武道場</p> <p>利用者数 : 205件 2,534名</p> <p style="text-align: right;">【事業費 108,916,000円】</p> <p>委託料 107,616,000円</p> <p>補助金 1,300,000円</p>
自己評価	A
評価理由	指定管理者は、施設の維持管理業務を計画的に実施し、予算を有効に活用している。
今後の取組	指定管理者と協議しながら、市民がスポーツに親しむ環境の整備を図る。

第4章 事務点検評価委員による意見（総評）

黒石市教育委員会事務点検評価委員長 中村 康

令和2年、学校統合が完了し、さあ、これから、黒石市の新しい教育行政が始まろうとしていた矢先、世界中に思いもよらぬパンデミックが襲いかかり、学校生活の3年間、ほとんど行事の体験ができないまま、卒業していった子どもたちもあったと思います。マスク生活で、互いに顔をだして、大声で話したり、笑ったり、食事することが少なからず抑制され、数々の行事により、多くの経験をし、たくさんの思い出を作るはずの学校生活が送れず、本当に気の毒に思います。

そういった中でも、現場では教職員のみなさんが、子供の安全に配慮しながら様々な工夫をし、大変ご苦労されてきたことに敬意と感謝を申し上げます。

さて、現場の教職員は、働き方改革により短時間でより多くの業務をこなすため、ますます多忙になったように見受けられます。職場、子ども、保護者らとのコミュニケーションの時間が削がれたり、本人の健康を害すことがないように、行政がしっかりとサポートしていただきたいと願います。

一つの例ですが、開かれた教育の一環として、現在各校で独自のホームページを制作し、広報の掲載や、ブログなどで学校の様子など情報発信しています。各校で担当していた教職員が転勤すると、同じクオリティーで継続できない等、ホームページの制作、更新等の維持管理が厳しいと思います。

そこで、ある市では、市内小中学校の広報を、市のホームページで一括掲載し、その情報発信作業の一部を市の行政が行っています。

また、職員の労働時間短縮を受け、小学校での部活動という存在も、無くなってきました。学校での課外活動は、子どもたちのスポーツや文化を育成する場、人間関係を育む場です。その受け皿として、スポーツ少年団や、合唱団といった学校以外で育成できる機会を、行政がもっと増やす役割を担わなければならないのではないのでしょうか。

社会教育においては、地域のコミュニティーのため様々な事業をされているが、次世代を担うであろう児童生徒の保護者が多く関心を示し、参加しないと、ゆくゆく地域活動そのものが衰退の一途をたどるということを強く意識してほしいと思います。

そういった中で、社会教育課の職員さんが、子どもの育成に関し、子ども会の必要性を訴えていたことに、大変感心いたしました。学校だけでなく、それ以外での、子ども、地域との交流は、まさしく子どもの育成に必要不可欠であると思います。少子化のため、子ども会の存在も危ぶまれる中、具体的にどのような方策で、子ども会組織を維持運営されるのか、大変期待いたします。ぜひより多くの子どもたちが、地域の活動を通じて、豊かな心を育むことを望みます。

コロナ感染の蔓延で、世の中が大きく変わりました。そして以前には戻らないでしょう。この変化に対し、事業の前例踏襲、マンネリ化ではなく、常にアンテナを高くし、変化に対応した政策の運営に邁進していただきたいと願います。誇り高い黒石市民の育成をめざして。

令和2年度に続き、新型コロナウイルスの感染状況について予断を許さない状況下で、令和3年度事業をその都度縮小や中止の判断をしながら実施されたことは、関係機関や事業担当者の努力の結果だと思います。

施策分野（1）最重要項目①として実施されている「算数・数学「UPる」先生事業」は、児童生徒に対して基礎学力の確実な定着を図るために有益な事業であると思います。今後も本事業の重要性を考え継続されることを望みます。最重要項目②「いじめ・不登校問題対策事業」は、児童生徒へのアンケート結果をもとに児童生徒の「居場所づくり」等の支援について職員間で十分議論され、関係機関と緊密な連携を図りながら支援が行われていると思われます。次年度以降も「いじめ・不登校問題」に限らず、多様な悩みや困りごとを抱える児童生徒に対して、早期に安心して相談することができる環境の充実に期待したいと思います。

施策分野（2）最重要項目②として青少年育成関連の事業が展開されています。当市の子ども会組織は、異年齢交流や地域の担い手を地域の中で育てることを主な目的として、長年活動してきました。近年子どもたちを取り巻く環境は、少子化に加え複雑化・多様化してきており、子ども会の魅力や認知度を高めるためには、どのようなアプローチの仕方が有効なのかこれからも考えていかなければなりません。しかし、コロナ禍にあって諸問題を抱えながら地区単位で活動を実施するなど柔軟に事業を継続している点を評価したいと思います。青少年育成が停滞することがないように、with コロナに対応して各事業が継続・発展することを願うものです。

施策分野（3）最重要項目①文化財の保存と活用については、文化財所有者の高齢化や担い手の減少が事業継続に大きく影響していくと思われます。長期的な保全・保存を図るための修理修復等関連の事業を進めるには、今まで以上の人的・財政的な措置が必要と思われます。市として将来を見据え決してぶれることなく、関連部署と連携を図るとともに、民間とも協力しながら文化財保護行政が推進されることを望みます。

施策分野（3）と（4）では事業の全部に最重要項目が付されています。担当課の意気込みを示した結果だとは思いますが、機械的に最重要項目を付した印象を受けます。限られた財源を最大限に活用し事業を実施するため、教育大綱の計画期間内であっても、事業内容を十分精査し、最重要項目を付す事業を再検討する余地があってもいいと思います。

全69事業のうち、評価対象となった60事業の自己評価は、おおむね適切であると考えます。今後の課題として、自己評価の妥当性を検証するために、評価理由の根拠を明確にする手法の確立など、自己評価の信憑性を高める取組に期待したいと思います。

この度、縁あって「黒石市教育委員会事務点検評価委員会」委員となり、教育委員会のお手伝いをする事となりました。思えば、平成8年4月に職員として採用され、初めの職場が教育委員会学校教育課庶務係でした。そこで、行政事務の「イロハ」を教わったことを懐かしく思い出します。

さて、当委員会の目的は、各事務事業の自己評価の妥当性を確認することにあるが、全体的にA評価が多いことは理解できるとして、成果と過程のどちらを見るか、「思いどおりやれた」か「どうにかやれた」か、毎年同じことで改善の余地がなかったかなど、見直しの視点を数多く持ってもらいたいと思います。

また、本報告書の課題として、決算の説明にならないようにする必要があります。そういった意味で、事務の効率化への取組が見えればなおよいと考えます。地方自治法第2条第14項に「住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の費用で最大の効果を挙げるようにしなければならない」とあり、そのことと近年求められている説明責任を果たすものとしなければなりません。継続的な事業が大多数である中、成果指標の年次推移を記載できないものか、今後の課題として頂きたい。

いよいよ市立図書館が開館し、今後の活用が期待される場所であるが、自主的な事業に取組やすい施設であり、令和4年度の成果を楽しみにするものであります。